

千葉大学 医学部 医学教育研究室

千葉大学 医学部附属病院 総合医療教育研修センター

2023 年度

年次報告書

目次

1. 組織.....	4
千葉大学 医学部 医学教育研究室.....	4
千葉大学 大学院医学研究院 医学教育学.....	4
千葉大学 大学院医学研究院 千葉県寄附講座 地域医療教育学講座.....	5
千葉大学 医学部附属病院 総合医療教育研修センター.....	6
2. 学部・大学院教育.....	8
学部教育（医学部）.....	8
白衣式（第14回）（医学部）.....	9
学部教育（看護学部、他大学：附属病院看護部）.....	9
学部教育（普遍教育科目）.....	10
学部教育（サークル・部活動）.....	10
大学院教育（医学薬学府、看護学研究科）.....	10
学部・大学院教育（その他）.....	10
3. 卒後教育.....	11
新入職員研修.....	11
研修医個別面談.....	12
臨床研修報告会（第13回）.....	12
研修医定例ミーティング.....	12
アテンディングミーティング（FD）.....	12
看護職員院内研修.....	14
看護師特定行為研修.....	20
特定行為研修修了者フォローアップ研修.....	21
卒後教育（その他）.....	21
4. 試験業務.....	22
web-based test (wbt)（医学部）.....	22
共用試験（医学部）.....	22
研修医選抜試験（医学部附属病院）.....	22
基本的臨床能力評価試験（研修医）（医学部附属病院）.....	23
5. FD 実施.....	24
医学教育リトリート（医学部）.....	24
FD 一覧（医学部授業関連等）.....	27
FD 一覧（医学部地域医療教育FD）.....	35
FD 一覧（附属病院看護部）.....	41
臨床研修指導医講習会.....	41
地域のための指導医講習会 in 千葉（第2回）.....	41
千葉県臨床研修指導医養成講習会（第18回）.....	42

千葉大学卒後臨床研修指導医養成ワークショップ（第 22 回）	42
FD 実施（その他）	43
6. 教育管理	44
委員会活動・兼務	44
医学部／大学院医学研究院	44
医学部附属病院	44
千葉大学（医学部、医学部附属病院以外）	45
千葉大学以外	45
ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業	47
質の高い臨床教育・研究の確保事業	47
模擬患者養成・管理	47
千葉大学いのはな SP 会（日本語模擬患者）	47
英語模擬患者	47
7. 国際交流	48
派遣実績（医学部）	48
受入実績（医学部）	49
受入実績（附属病院看護部）	49
海外視察と留学協定締結交渉（医学部・看護学部・IPERC 等）	49
千葉大学医学部国際プログラム留学生推移	51
8. 広報活動	52
医学部／医学部附属病院（見学会）	52
医学研究院／医学部／医学部附属病院（広報資料）	52
Web ちば臨床研修病院ナビ	52
千葉大学医学部附属病院看護部オープンホスピタル	53
千葉大学医学部附属病院看護部職場体験	53
看護師特定行為研修	53
広報活動（その他）	53
9. 学会活動	54
10. 学術活動	56
11. IR データ	75
卒前教育 IR データ	75
卒後教育 IR データ	75
その他	75
12. 資料（規程等）	76
千葉大学医学部医学教育研究室規程	76
千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター規程	77
千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター教育研修管理チーム内規	78

1. 組織

千葉大学 医学部 医学教育研究室

千葉大学 大学院医学研究院 医学教育学

- 千葉大学大学院医学研究院医学教育学の教職員は医学教育研究室業務を兼務する。
- 千葉大学大学院医学研究院千葉県寄附講座地域医療教育学講座の教職員（地域アテンディングを除く）は医学教育研究室業務を兼務する。
- 総合医療教育研修センターの教職員のうち、医学部長の指示の下で医学教育研究室長あるいは総合医療教育研修センター長から指名された者は、医学教育研究室業務を兼務する。

構成員一覧（医学教育研究室）

	氏名	職位	所属（主となるもの）	備考
室長	伊藤 彰一	教授	医学教育学	
副室長	朝比奈 真由美	特任教授	総合医療教育研修センター	
実施管理	笠井 大	講師	医学教育学	
医療安全	清水 郁夫	特任教授	医学教育学	
IR	田島 寛之	特任助教	医学教育学	
IR	小野寺 みさき	特任助教	医学教育学	
IR	木村 康彦	特任助教	総合医療教育研修センター	
国際	塚本 知子	特任助教	総合医療教育研修センター	2023 年 4 月～
国際	Nusrat Fatema	特任助教	総合医療教育研修センター	
国際	Psyche Fontanos	非常勤講師	医学教育学	
FD	高橋 在也	特任助教	医学教育学	
事務	千代崎 未央	事務補佐員	学務課	
事務	市山 実奈	事務補佐員	医学教育学	
事務	松浦 薫	事務補佐員	医学教育学	

※地域医療教育学講座は次表を参照。

千葉大学 大学院医学研究院 千葉県寄附講座 地域医療教育学講座

構成員一覧（地域医療教育学）

	氏名	職位	備考
地域医療教育学	伊藤 彰一	教授	
地域医療教育学	山内 かづ代	特任教授	
地域医療教育学	鋪野 紀好	副参事（NPO 法人千葉医師 研修支援ネットワーク）	2023 年 4 月～ 2023 年 9 月
地域医療教育学	鋪野 紀好	特任准教授	2023 年 10 月～
地域医療教育学	荒木 信之	特任講師	
地域アテンディング	勝山 陽太	特任助教	
地域アテンディング	宮本 真衣	特任助教	
地域アテンディング	青木 信也	特任助教	
地域アテンディング	曾我井 大地	特任助教	
地域アテンディング	室屋 洋平	特任助教	～2023 年 6 月
地域アテンディング	村山 愛	特任助教	
地域アテンディング	森 徳郎	特任助教	
地域アテンディング	尾崎 尚人	特任助教	
地域アテンディング	山田 悟史	非常勤講師	
地域アテンディング	長谷部 圭亮	非常勤講師	2023 年 1 月～
地域アテンディング	杉田 昌昭	特任助教	2023 年 12 月～
事務	松本 徹	事務補佐員	

千葉大学 医学部附属病院 総合医療教育研修センター

構成員および関係者一覧（初期臨床研修医、専攻医を除く）

	氏名	職位	兼任	備考
センター長	伊藤 彰一	教授	CCSC センター長	
副センター長	朝比奈 真由美	特任教授	CCSC 副センター長	
副センター長	酒井 郁子	教授	IPERC センター長 看護学研究院副研究院長	
実務者	笠井 大	講師	医学教育学	
国際	塚本 知子	特任助教		
国際	Nusrat Fatema	特任助教		
IR	木村 康彦	特任助教		
	桐山 加奈子	特任助教		
	吉田 幸恵	特任助教		2023 年 8 月～
看護	臼井 いづみ	看護系職員 特任助教	CCSC	
	新井 加代子	看護師長	看護部	
	今井 陽子	副看護師長	看護部	
	富重 由美子	副看護師長	看護部	
	西宮 岳	副看護師長	看護部	
	長谷川 智子	副看護師長	看護部	
	渡邊 朋	副看護師長	看護部	
事務	根岸 智子	事務補佐員		
事務	小倉 優花	事務補佐員		
事務	及川 香	事務補佐員		2023 年 11 月～
レジデントクラーク	植松 智子	事務補佐員	病院総務課	
事務	大木 身知子	事務補佐員	病院総務課	
事務	田尻 明美	事務補佐員	病院総務課	
事務	飯沼 加奈	事務補佐員	病院総務課	
アテンディング	井上 将法	特任助教	消化器内科	
アテンディング	高石 浩司	特任助教	血液内科	
アテンディング	石井 公祥	特任助教	腎臓内科	
アテンディング	須賀 謙介	特任助教	アレルギー・膠原病内科	～2023 年 9 月
アテンディング	石川 絢一	特任助教	アレルギー・膠原病内科	2023 年 10 月～
アテンディング	南塚 拓也	特任助教	糖尿病・代謝・内分泌内科	
アテンディング	奥谷 孔幸	特任助教	循環器内科	～2023 年 6 月
アテンディング	立石 和也	特任助教	循環器内科	2023 年 7 月～

アテンディング	竹田 健一郎	特任助教	呼吸器内科	～2023 年 8 月
アテンディング	戸来 依子	特任助教	感染症内科	
アテンディング	荒澤 孝裕	特任助教	食道・胃腸外科	
アテンディング	松井 由紀子	特任助教	呼吸器外科	
アテンディング	塚本 亮	特任助教	泌尿器科	2023 年 9 月～
アテンディング	久保田 憲司	特任助教	整形外科	2023 年 10 月～
アテンディング	栗田 惇也	特任助教	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2023 年 9 月～
アテンディング	高柳 良介	特任助教	肝胆膵外科	
アテンディング	鈴木 陽大	特任助教	精神神経科	
アテンディング	須田 泉	特任助教	脳神経外科	2023 年 9 月～
アテンディング	水地 智基	特任助教	脳神経内科	
アテンディング	佐藤 美香	特任助教	婦人科・周産期母性科	
アテンディング	奥主 朋子	特任助教	小児科	
アテンディング	西村 雄宏	特任助教	小児外科	
アテンディング	鍵谷 桜子	特任助教	病理診断科	2023 年 9 月～
アテンディング	李 宇	特任助教	総合診療科	
アテンディング	飛世 知宏	特任助教	救急科・集中治療部	

2. 学部・大学院教育

学部教育（医学部）

担当科目

科目名	履修年次	授業担当（○責任者）
導入 PBL テュートリアル	1 年次	○伊藤 彰一、笠井 大
ヒューマン・バイオロジ	1 年次	○伊藤 彰一
チーム医療Ⅰ（IPEⅠ）	1 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
医学英語Ⅰ	1 年次	○伊藤 彰一、塚本 知子、 Nusrat Fatema
地域医療学	1～6 年次	○伊藤 彰一、山内 かづ代、鋪野 紀好、荒木 信之
異文化コミュニケーション	1～6 年次	○伊藤 彰一
チーム医療Ⅱ（IPEⅡ）	2 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
生命倫理演習	2 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
医学英語Ⅱ	2 年次	○伊藤 彰一、塚本 知子、 Nusrat Fatema
医師見習い体験学習	3 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
チーム医療Ⅲ（IPEⅢ）	3 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
臨床入門Ⅰプロフェッショナリズム	3 年次	朝比奈 真由美、笠井 大
臨床入門ⅠコミュニケーションⅠ・Ⅱ	3 年次	朝比奈 真由美、笠井 大
医学英語Ⅲ	3 年次	○伊藤 彰一、塚本 知子、 Nusrat Fatema
臨床入門ⅡコミュニケーションⅢ	4 年次	朝比奈 真由美、笠井 大
チーム医療Ⅳ全人的評価（ICF）	4 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
チーム医療Ⅳ（IPEⅣ）	4 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大
CC ベーシック プロフェッショナリズム WS	4 年次	朝比奈 真由美、笠井 大
CC ベーシック 地域志向型 PBL	4 年次	伊藤 彰一、山内 かづ代、鋪野 紀好、荒木 信之、清水 郁夫、塚 本 知子、田島 寛之
医学英語アドバンスト（選択）	4・5 年次	○伊藤 彰一、Nusrat Fatema、 塚本 知子
海外クリニカルクラークシップ（選択）	5・6 年次	○伊藤 彰一、塚本 知子
臨床実習Ⅰプロフェッショナリズム WS1、キャリア講演会	5 年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大、 ○伊藤 彰一

臨床実習Ⅰプロフェッショナリズム WS2、臨床研修ガイダンス	5年次	○朝比奈 真由美、○笠井 大、 ○伊藤 彰一
臨床実習Ⅱプロフェッショナリズム WS	6年次	○笠井 大、○朝比奈 真由美、 ○伊藤 彰一

アテンディング担当科目：

- 1年次：IPE Step1
- 2年次：IPE Step2
- 3年次：IPE Step3、医師見習い体験学習、イノベティブ先端治療学
- 4年次：IPE Step4、CC ベーシック（末梢静脈確保、手洗い実習、皮下注・筋注）
- 5年次：クリニカル IPE、電子カルテ操作説明、キャリアプラン講演会
- 4～6年次：クリニカルクラークシップ（CC）、アスパイアプロジェクト

上記のほか、所属診療科のユニット講義のマネジメント等を担当されている場合がある。

白衣式（第14回）（医学部）

日時：2023年12月1日（金）14:00～16:00

場所：医学部みのはな記念講堂

来賓：三木隆司（医学部長）、横手幸太郎（附属病院長）、伊藤彰一（学部学務委員長）、
吉原俊雄（みのはな同窓会会長）、本間甲一（医学部後援会副会長）、
大澤罔昭（千葉白菊会会長）

学部教育（看護学部、他大学：附属病院看護部）

看護学実習等実施状況 7施設 1182名

学校名	実習科目数	学生数
千葉大学看護学部	16科目	523名
千葉県立保健医療大学	6科目	158名
淑徳大学	7科目	103名
国際医療福祉大学	2科目	28名
東京情報大学	1科目	8名
千葉市青葉看護専門学校	5科目	68名
千葉県立幕張総合高等学校	3科目	86名
千葉大学教育学部 養護教諭養成課程		29名
淑徳大学総合福祉部 養護教諭養成課程		21名

学部教育（普遍教育科目）

担当科目

科目名	履修年次	授業担当（○責任者）
情報リテラシー（29）	1 年次	○田島 寛之
現代医学	1 年次	鋪野 紀好, 荒木 信之

学部教育（サークル・部活動）

- General Medicine Interest Group（副顧問：伊藤彰一、鋪野紀好）
- 亥鼻ジャズ研究会（顧問：伊藤彰一）
- 亥鼻バンドサークル（副顧問：伊藤彰一）
- 亥鼻卓球部（副顧問：酒井郁子）

大学院教育（医学薬学府、看護学研究科）

担当科目

※大学院（医学薬学府）及び大学院（看護学研究科）のシラバス参照。

担当科目（学外）

科目名	実施大学等	授業担当
医学コミュニケーション学（博士前期課程） ヘルスコミュニケーション 1 単位 1 コマ 専門職連携教育の実際と今後	京都大学 医学系研究科	酒井郁子
高度実践看護学コース 老年看護学Ⅳ老年看護システム論 2 単位 3 コマ 長期ケア施設でのケアシステムの構築とその実際	北里大学 看護学研究科	酒井郁子
高齢者在宅長期ケア看護学特論Ⅱ 2 コマ 長期ケアにおける Evidence Based Practice	東京大学 医学系研究科	酒井郁子
実践助産学特論 2 単位 2 コマ Team STEPPS—パフォーマンスを高めるために必要なスキル—	東京医療保健大学 看護 学研究科 高度実践助産 コース	臼井いづ み

学部・大学院教育（その他）

該当なし

3. 卒後教育

新入職員研修

実施日	内容	対象職種	担当
2023/4/3	医療人としての倫理	全職種	朝比奈 真由美
2023/4/4	CCSC の利用について	研修医（医科・歯科）	伊藤 彰一
2023/4/4.11	研修における重要事項について	研修医（医科）	伊藤 彰一
2023/4/4.11	研修医室の利用方法	研修医（医科）	総合医療教育係
2023/4/4	海外研修について	研修医（医科）	塚本 知子
2023/4/6	動脈穿刺実習	研修医（医科）	竹田健一郎、他（アテンディング）
2023/4/4.11	各種事務手続き等説明	研修医（医科）	総合医療教育係
2023/4/3	接遇研修	全職種	笠井 大、富重由美子、今井陽子他
2023/4/3	多職種連携ワークショップ	全職種	朝比奈 真由美、酒井 郁子、渡邊朋、長谷川 智子他
2023/4/3	メンタルヘルス	全職種	伊藤 彰一、他
2023/4/3	感染対策	全職種	伊藤 彰一、西宮岳他
2023/4/5	合同採血研修	研修医（医科・歯科）、看護師、臨床検査技師	伊藤 彰一、笠井 大、朝比奈 真由美、酒井 郁子、清水 郁夫、臼井 いづみ、新井加代子、今井陽子、長谷川 智子、渡邊朋他
2023/4/6	静脈ライン確保	研修医（医科）	鋪野 紀好、他（アテンディング）
2023/4/7	輸液・経管栄養	研修医（医科）	今枝 太郎、他（アテンディング）
2023/4/7	経鼻胃管挿入実習	研修医（医科）	井上 将法、他（アテンディング）

研修医個別面談

2023年4月、8月に、千葉大学医学部附属病院で研修中の全研修医に対して個別面談を実施した。また、適宜、総合医療教育研修センター長等による個別面談を実施した。

臨床研修報告会（第13回）

開催日：2023年6月3日(金)

開催場所：千葉大学医学部附属病院ガーネット・ホール

対象：千葉大学医学部附属病院の卒後臨床研修プログラム及び協力病院における

基幹型プログラムを修了予定の2年目研修医

(千葉大プログラム修了予定者は全員、協力病院プログラム修了予定者は任意)

研修医定例ミーティング

アテンディングミーティング（FD）

開催日	定例ミーティング	アテンディング FD	
	ミニレクチャー	担当	内容
2023/4/13	戸来 依子	荒木 信之 佐藤美香 石井 公祥 鈴木 陽大	「アテンディングFDのオリエンテーション」 「アテンディングに必要な資質、能力の紹介」(荒木)
2023/5/11	石井 公祥	荒木 信之 佐藤美香 石井 公祥 鈴木 陽大	「感染症内科における臨床実習」(戸来) 「公立長生病院での臨床実習」(室谷先生)
2023/6/8	高石 浩司	荒木 信之 佐藤美香 石井 公祥 鈴木 陽大	「消化器内科における臨床実習」(井上) 「季美の森リハビリテーション病院における臨床実習」(尾崎)
2023/7/13	飛世 知宏	荒木 信之	「食道胃腸外科における臨床実習」(荒澤) 「君津中央病院大佐和分院における臨床実習」(村山)
2023/9/14	南塚 拓也	佐藤美香	「呼吸器外科における臨床実習」(松井) 「大多和医院における臨床実習」(森)
2023/10/12	荒澤 孝裕	石井 公祥	「腎臓内科における臨床実習」(石井) 「鴨川市立国保病院における臨床実習」(塚本)

2023/11/9	松井 由紀子	鈴木 陽大	アテンディングの働き方改革に関するディスカッション
2023/12/14	水地 智基	荒木 信之	アテンディングの働き方改革に関するディスカッション
2024/1/11	佐藤 美香	佐藤美香	アテンディングの働き方改革に関するディスカッション
2024/2/8	李 宇	石井 公祥	アテンディングの働き方改革に関するディスカッション
2024/3/14	西村 雄宏	鈴木 陽大	アテンディングの働き方改革に関するディスカッション

看護職員院内研修

基礎研修 12 件				
研修名	目的	内容	実施日	人数
看護師として働く上で必要な姿勢と能力を知ろう	「自分で考えられる新人」に向かって一歩を踏み出すことができる	・当院理念と目標管理 ・看護師の倫理 ・レディネスの発信	4 月 13、17、 18、19、 25 日	126
経験学習を学ぼう	経験学習を理解できる	・経験学習の理解 ・実践への活用方法		126
輸液の基本的知識とライン・ポンプの手技体験	定められた手順に従って、安全かつ的確にシミュレーターを用いた輸液が実施できる	・輸液管理の基礎知識 ・実施基準 ・自然滴下 ・輸液ポンプの動作 ・輸液ボトルの交換 ・側管注開始	4 月 12、14、 21、26、 27、28 日	114
看護技術トレーニング	部署で必要とされる基本的な看護技術を安全、的確にシミュレーターで実施できる	・採血・導尿・膀胱留置カテーテル管理・経管栄養・吸引・抹消静脈留置針挿入等	通年 41 回	224
重症度、医療・看護必要度－基礎編	重症度、医療・看護必要度を知り、評価ができる	・重症度、医療・看護必要度、評価方法の講義とワーク	6 月 12、15、 22 日	127
看護記録研修－基礎編	患者にとってよりよい状態を目指し患者の持てる力の発揮を支援する記録を記載できる	・看護記録記載基準、看護記録記載の申し合わせ ・看護記録の記載方法	6 月 12、15、 22 日	127
安全な医療の提供のために	看護の責任を果たすために医療安全について理解できる	・動画、ワーク	7 月 19、20、 31 日	125
組織における看護の責任 I メンバーシップを発揮しよう	チームメンバーとして持てる力を十分発揮しチームの一員として行動することができる	・場面の振り返りを通してチームメンバーの役割を考える	9 月 11、21、 29 日	114
事例に学ぶ Step ビギナー	身体的側面を理解することによって、ケアの受け手が置かれている現状を理解できる	・事例レポート作成 ・部署での事例検討	10 月～ 3 月	108

事例に学ぶ Step1 標準的な身体面のア セスメントをきわめ よう	自身の持てる力を発揮し て、対象者のニーズを捉 えることができる	・事例レポート作成 ・部署での事例検討	10月～1 月	80
組織における看護の 責任Ⅱメンバーシ ップをきわめよう	看護展開に必要な関係者 を特定し情報交換をする ために主体的にメンバー シップを発揮できる	・場面の振り返りを通 してチームメンバー の役割を考える	10月 16、27、 31日	82
事例に学ぶ Step2 総 合的に患者を捉える 視点を養おう	対象者の全体像を身体 的、精神的、社会的、ス ピリチュアルな側面から 総合的に患者をとらえる ことができる	・事例レポート作成 ・部署での事例検討	10月～1 月	76
スキルアップ研修 17件				
ビギナー 人工呼吸器に触れて みよう	人工呼吸器の仕組みや基 本的な操作を学ぶ	・仕組みと基本的操 作、人工呼吸器装着中 の患者に対する看護 のポイント	11月15日 12月6日	38
ビギナーレベルⅠ実 践に活かす！酸素療 法	酸素デバイスの特徴を知 り、適切な酸素療法を実 施できる知識を養う	講義：酸素療法の基礎 知識 演習：酸素デバイスの 使用方法 事後課題： 実践への活用	8月25日	13
レベルⅠ チームで行う急変対 応シミュレーション	急変時対応のスキルアッ プを目指す	・事前課題：急変対応 事例 ・演習：急変対応シミ ュレーション ・ワーク：事例の振り返 り	1月 17、24日	17
レベルⅠ 急変の予兆に気づき、 報告しよう	急変を予兆するためのア セスメントの方法を理解 し、看護実践に活かすこ とができる	急変の予兆を見つけ、 アセスメントし、報告 する方法を考える	2月7日	15
レベルⅠ褥瘡予防に 必要なポジショニン グの基本とコツ	ポジショニングの方法、 良肢位について実際に体 験し、日々の看護ケア・褥 瘡予防に活かす	・事前課題：動画講義 ・演習	8月25日 9月21日	25

レベルⅡ 実践に活かす！呼吸 のアセスメント	呼吸をアセスメントに必要な知識や情報、実践に活かす思考過程を理解することができる	事前課題：事例提出 グループワーク：事例 検討 事後課題：実践への活用	10月26日	6
レベルⅡ 実践に活かす！気道 管理～人工気道を中 心に	人工気道が挿入されている患者の気道管理に必要な知識を養う	講義とグループワーク、シミュレーターによる口腔ケアや人工気道の体験 事後課題：実践への活用	12月15日	9
レベルⅡ この褥瘡どう ケアする？褥瘡評価 と局所ケア	DESIGN-R2020 を使用して褥瘡を正しく評価し、局所ケアを選択できる	講義、症例検討 個人 ワーク：事例を DESIGN-R2020 で評価、 局所ケアを選択	7月28日	35
レベルⅡ レベルⅢ到達を目指 す人のリーダーシッ プ	看護実践においてリーダーシップを発揮するために、自己理解を促し、必要な知識や技量、態度を習得する	第1回講義、ワーク 第2.3回グループワーク：リーダーシップにおける強み・弱み、課題抽出 事後課題	6月6日 7月14日 10月6日	14
レベルⅡ じぶんらしく生きる を支える記録を書こう～看護記録モデル を活用する	看護の質向上のために「看護実践が見える」記録が記載できる	講義：事前学習 ・当院の看護記録の現状と課題 ・看護記録モデルに基づいた記録の書き方、 具体的記録方法 ワーク・事例「看護実践が見える」記録を記載する OJT・看護実践が見える記録を記載する	6月16日 9月22日	36
レベルⅡ 看護実践における倫 理を事例で学ぼう	日常の看護実践における倫理的課題への対応のプロセスと事例検討を通して体験し、看護師の役割を学ぶ	第1回「看護倫理」レクチャー 第2～6回 事例検討 第7回：りんりんカフェ	6月15日 7月20日 9月21日 10月12日 11月16日 12月21日	9

レベルⅡ 事故分析手法を学ぼう (POAM 分析②)	POAM 分析について正しく理解し、部署で発生した事例を分析し、効果的な対策に結びつけることができる。	講義:POAM①E ラーニング 事前課題:プロセス型インシデントの分析シートの 2-1 まで グループワーク:事例を用分析 事後課題:自部署で 1 回以上 POAM 分析を行い、提出する	7 月 14 日	24
レベルⅡ 傾聴力を鍛える研修	傾聴を効果的に活用することによって患者や家族、スタッフと良好なコミュニケーションが取れるようになる	講義:傾聴の意義、傾聴の基本的態度、傾聴の技法 演習:ワークを通して傾聴技法を体験する	7 月 29 日	9
レベルⅢ 問題解決の基本的な考え方を学ぼう	身近にある問題をとおして 問題解決のプロセスを学ぶ	第 1 回講義:問題解決の基本的な考え方やプロセスについて 第 2~4 回グループワーク:自身の事例に対して、問題解決のプロセスに沿って体験する	6 月 13 日 7 月 31 日 9 月 1 日 10 月 30 日	3
レベルⅢ レベルⅣ到達を目指す人のためのリーダーシップ	リーダーシップ体験を振り返り、チームにおける自身のリーダーシップの特徴を自覚してチームを目標に向けて導くことができる	第 1 回 講義:リーダーシップおよび必要なスキル 第 2~4 回グループワーク:リーダーシップ体験を振り返る	7 月 7 日 7 月 25 日 8 月 29 日 10 月 24 日	9
レベルⅢ~Ⅳ 事例に学ぶ step 3	病院の理念に基づいた看護の観点からアセスメントおよび看護援助について検討する	第 1 回レクチャー 第 2~6 回グループワーク 対象理解、看護援助の検討 検討過程のリフレクション	9 月 14、28 日 10 月 12、26 日 11 月 2、16 日	4
レベルⅢ~Ⅳ エビデンスに基づいた看護改善のすすめ	エビデンスに基づいた看護改善の重要性を理解して看護の質の向上を図る	第 1 回 講義 オリエンテーション 第 2 回 中間報告 第 3 回 最終報告	8 月 2 日 10 月 27 日 3 月 15 日	5

施設要件研修 12 件				
中途採用者入職時研修 長期休養からの復帰時研修	・本院の看護職員としての役割および心構えを理解する。 ・当院の管理体制、多職種の活動を理解する。	・病院概要 ・医療安全管理・感染管理 ・医療機器管理、薬剤管理 ・情報モラル・リテラシー等	通年 49 回	58
プリセプター研修 実践編	プリセプターに求められる能力を理解し、自身の教育する力を発揮してプリセプター役割を担う	【講義】 経験学習 振り返り（内省）の支援 教育する力の課題 【ワーク】 内省の支援	5 月 12、23、 29 日 8 月 22、31 日 9 月 6 日 10 月 6 日 1 月 15、30 日 2 月 8 日	78
シニアプリセプター研修 実践編	シニアプリセプターに求められる能力を理解し自身の教育する力を発揮してシニアプリセプターを担う	【講義】 経験学習 振り返り（内省）の支援 教育する力の課題 【ワーク】 内省の支援	5 月 24、30 日 9 月 20、27 日 1 月 14 日 2 月 5、14 日	30
プリセプター研修 シニアプリセプター研修 準備編	学習支援するために必要な知識を学び、自分はこの学習支援をする人になりたいという姿をイメージできる	講義 ・生涯学習とは ・当院の新人教育体制 体験型学習・グループワーク	2 月 6、19、22、 27 日 3 月 5、27 日	181
新任看護師長研修	・看護管理に必要な基礎的な知識を修得する。 ・看護師長の看護管理の考え方、実際を知り看護師長として役割遂行への示唆を得る。	病院運営の実際と管理 看護管理に必要な基礎知識 千葉県看護協会「看護管理者研修」	4 月 19、26、 28 日 5 月 2 日	1

副看護師長研修	副看護師長が求められる能力（マネジメントリーダーレベルⅠ）を理解し、看護管理実践を行うための知識を得て、部署で実践することができる	第1回「マネジメントに必要なスキル」 第2回人材育成の手法	第1回 10月10、17、31日 第2回 12月5、11日	78
看護師長研修	看護師長に求められる能力（マネジメントリーダーⅡ）を理解し、看護管理実践の知識を得て部署で実践することができる	第1回労務管理入門～働きやすい職場環境づくりの基礎知識 第2回自部署や地域における看護ニーズの変化を予測した看護管理の実際 第3・4回目標評価	第1回 10月11日 第2回 11月8日 第3回 2月7日 第4回 2月21日	52
看護補助者との協働を推進するための研修	看護職が看護補助者と協働推進するために必要な知識や考え方を理解し、現場での安全な業務実施のための役割分担や業務指示に活用することができる	看護補助者の業務と役割、協働推進のための考え方と役割分担業務指示	4月 7、13、17、19、25日 5月1日	23
認知症看護	認知症看護についての基本を学ぶ	・原因疾患と病態・治療 ・認知症患者のアセスメントと援助方法 ・行動心理症状 BPSD、せん妄の予防と対処法・認知症に特有な倫理的問題と意思決定支援	9月 11、12、13、14、15日	24
臨地実習指導担当者研修	世代間ギャップの背景を知ること、部署の教育や実習指導を考える	Z世代、さとり世代を理解し、世代間ギャップを理解する	2月29日	19
看護補助者研修	チームの一員として、看護補助者の持てる力を発揮することができる	看護補助者としての心構え、接遇コミュニケーション手指衛生の正しい方法	2月 19、26日 3月 14、29日 (8回)	89

看護師特定行為研修

期間	4月1日～3月7日	
受講者数	25名	
	院内受講者 12名 院外受講者 13名 初回受講者 13名 科目履修者 12名	
科目別受講者数	101名（延べ人数）	
循環器関連		2
循環動態に係る薬剤投与関連		7
感染に係る薬剤投与関連		5
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		9
血糖コントロールに係る薬剤投与関連		9
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連		5
皮膚損傷に係る薬剤投与関連		2
透析管理関連		1
術後疼痛管理関連		2
動脈血液ガス分析関連		9
呼吸器（気道確保に係るもの）関連		6
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連		6
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連		6
心嚢ドレーン管理関連		3
胸腔ドレーン管理関連		2
腹腔ドレーン管理関連		3
創部ドレーン管理関連		4
創傷管理関連		6
ろう孔管理関連		4
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		4
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連		6

特定行為研修修了者フォローアップ研修

日 時	2024 年 3 月 24 日(日) 9:00～15:00
場 所	千葉大学医学部附属病院 セミナー室 3
参加者	2020 年度～2022 年度の当研修機関の修了者 19 名
目 的	特定行為研修で学んだ知識・技術の維持・向上、修了者の情報交換の機会とする
内 容	講師・担当
【講義】 高度実践看護とは・日本の高度実践看護師の現状 実践者が大学院で学ぶこと	千葉大学大学院看護学研究院 佐伯昌俊先生 酒井郁子先生
【報告】研修の現状、アンケート結果	西宮副看護師長
【活動報告】 ● 特定看護師の活動とキャリア ● 部署での活動の定着化について ● 研究報告	出穂麻智子さん(日本医科大学千葉北総病院) 小林守一さん(千葉大学医学部附属病院) 今牧優美さん(千葉大学医学部附属病院)
【情報交換】	
【体験型ワーク】ウォーミングアップ	新井看護師長
【事例検討】個人ワーク・グループワーク ● 病態理解と判断、治療ケアプラン ● 主治医への報告	講師 今枝太郎医師 ファシリテータ 酒井、佐伯、西宮、新井

卒後教育（その他）

なし

4. 試験業務

web-based test (wbt) (医学部)

学部教育（医学部）において、臨床実習、演習系科目を除く 43 科目の学生評価において wbt を実施した。また、6 年次の総合統一試験（11/13（月）～14（火）、2 日間・400 問）も wbt を活用し、実施した。

wbt 実施数

		本試験数	追・再試験数
1 年	専門基礎科目	3	1
1 年	基礎医学系ユニット	5	4
2 年	基礎医学系ユニット	11	9
3 年	基礎医学系ユニット	6	6
	臨床医学系ユニット	10	7
4 年	臨床医学系ユニット・CC ベーシック	11	8
	社会医学系ユニット	2	1
大学院	肉眼解剖学特論	1	0
	合 計	49	41

共用試験（医学部）

実施日	内容	対象
2023/9/9（土）	臨床実習前 OSCE（本試験）	4 年次生
2023/10/13（金）	CBT（本試験）	4 年次生
2023/10/28（土）	臨床実習後 OSCE（本試験）	6 年次生
2023/11/16（木）	CBT（再試験）	4 年次生
2023/12/1（金）	臨床実習後 OSCE（再試験）	6 年次生

研修医選抜試験（医学部附属病院）

実施日	内容	受験者数
2023/8/11（金・祝）	選抜試験 1 期（面接試験）	79 名
2023/8/18（金）	選抜試験 2 期（面接試験）	77 名
2023/8/19（土）	選抜試験 3 期（面接試験）	78 名

マッチング結果

プログラム名		定員	中間	マッチ者	2次採用	辞退者等	採用予定者
医科	大学病院スタート 自由設計	15	5	15(2)		1(0)	14 (2)
	協力病院スタート	31	12	31(10)		1(0)	30(10)
	産婦人科	2	1	2(0)	—	0(0)	2(0)
	小児科	2	0	1(0)		1(0)	0(0)
	合 計	51	18	49(12)	—	3(0)	46(12)

※ 2024 年度に卒後臨床研修を開始する研修医。() 内の数字は千葉大生の数。

基本的臨床能力評価試験（研修医）（医学部附属病院）

千葉大学医学部附属病院内で研修中の研修医のうち、希望者が、日本医療教育プログラム推進機構（JAMEP）が実施する基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）を受験した。

実施日	内容	対象
2024/1/23（火）	基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）	研修医

5. FD 実施

医学教育リトリート（医学部）

日時：2023 年 8 月 21 日（月） 13:00～17:00

会場：医学系総合研究棟 第 2 講義室（メイン会場）・グループ学習室

目的：千葉大学の理念、千葉大学医学部のミッション、医学教育分野別評価基準に照らし合わせて千葉大学医学部の教育を検証し、改善に向けての方針を策定するとともに、そのために必要な能力を習得する。

	【内容】	【担当】
13:00	開会の辞	三木隆司
13:05	医学教育分野別評価（JACME）年次報告書（案）説明	金田篤志
13:20 13:35 13:50	科目紹介（グッドプラクティス） ・科目「肉眼解剖学」 ・科目「血液学ユニット（臨床病態治療学Ⅰ）」 質疑応答	鈴木崇根 塚本祥吉
14:00	事業紹介「地域医療への高い情熱と好奇心を涵養して総合 力・適応力・教育力を醸成する地域志向型医療人材養成プロ グラム」	鋪野紀好
14:30 14:45	・基調講演「生成 AI の登場で医学教育に何が起こるのか」 ・WS「医学教育実践における生成 AI との付き合い方」	川上英良 医学教育学
15:15	医学教育モデル・コア・カリキュラムと千葉大学卒業時アウ トカムの改訂内容説明	伊藤彰一
	担当科目の学修目標と千葉大学卒業時アウトカムの対応確認	個人作業
17:00	作業終了後、適宜解散	

参加者一覧

グループ	研究領域・診療科等	職名	参加者氏名	備考
1	代謝生理学	教授	三木 隆司	司会
	分子ウイルス学	准教授	齋藤 謙悟	
	疾患生命医学	准教授	粕谷 善俊	
	生殖医学	講師	石川 博士	
	遺伝子生化学	講師	岩瀬 克郎	
	臓器制御外科学	助教	仲田 真一郎	
	循環器内科	特任助教	立石 和也	
	医学科	学生（5年）	中川 誇子	
	総合医療教育研修センター	特任教授	朝比奈 真由美	TF
	医学教育学	特任助教	高橋 在也	TF
2	環境労働衛生学	教授	諏訪園 靖	司会
	病態病理学	准教授	岸本 充	
	病原細菌制御学	准教授	清水 健	
	アレルギー・膠原病内科	講師	岩田 有史	
	細胞分子医学	講師	大日向 康秀	
	脳神経外科学	助教	小林 正芳	
	医学科	学生（4年）	中山 哲志	
	地域医療教育学	特任教授	山内 かづ代	TF
3	機能形態学	教授	山口 淳	司会
	感染生体防御学	准教授	彦坂 健児	
	環境生命医学	講師	鈴木 崇根	
	整形外科学	講師	中村 順一	
	免疫細胞医学	助教	青木 孝浩	
	脳神経外科学	非常勤医師	須田 泉	
	医学科	学生（4年）	長南 修一	
	医学教育学	講師	笠井 大	TF
4	腫瘍病理学	教授	池原 譲	司会
	小児病態学	教授	濱田 洋通	
	呼吸器内科	講師	杉浦 寿彦	
	腎臓内科学	講師	相澤 昌史	
	消化器内科学	講師	松村 倫明	
	医学科	学生（3年）	中村 青葉	
	地域医療教育学	特任准教授	鋪野 紀好	TF

5	救急集中治療医学	教授	中田 孝明	司会
	小児病態学	教授	濱田 洋通	
	呼吸器内科	講師	杉浦 寿彦	
	腎臓内科学	講師	相澤 昌史	
	消化器内科学	講師	松村 倫明	
	医学科	学生（3年）	中村 青葉	
	地域医療教育学	特任准教授	鋪野 紀好	TF
6	発生再生医学	教授	齋藤 哲一郎	司会
	イノベーション再生医学	准教授	高山 直也	
	眼科学	講師	辰巳 智章	
	口腔科学 歯科・顎・口腔外科	講師	坂本 洋右	
	分子腫瘍学	助教	岡部 篤史	
	分子病態解析学	特任助教	渕上 孝裕	
	医学科	学生（1年）	中澤 拓真	
	総合医療教育研修センター	特任助教	木村 康彦	TF
7	免疫発生学	教授	平原 潔	司会
	人工知能(AI)医学	准教授	大田 達郎	
	和漢診療科	准教授	平崎 能郎	
	泌尿器科学	講師	今村 有佑	
	認知行動生理学	講師	沼田 法子	
	環境生命医学	助教	成田 都	
	精神医学 精神神経科	特任助教	鈴木 陽大	
	医学教育学	特任助教	小野寺 みさき	TF
8	脳神経外科学	准教授	樋口 佳則	司会
	病理診断科	准教授	松坂 恵介	
	皮膚科	講師	外川 八英	
	疾患システム医学	講師	中西 未央	
	薬理学	助教	平山 友里	
	呼吸器外科	特任助教	松井 由紀子	
	医学科	学生（1年）	鹿野 洋生	
	地域医療教育学	特任講師	荒木 信之	TF
総括	医学教育学	教授	伊藤 彰一	

FD 一覧（医学部授業関連等）

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
導入 PBL テュートリアル説明会	2023/6/12	医学系総合 研究棟 セ ミナー室 1	講演	テューターガイド、 評価方法	伊藤	臨床テュートリアル テューター	5
導入 PBL テュートリアル説明会	2023/6/16	医学系総合 研究棟 セ ミナー室 1	講演	テューターガイド、 評価方法	伊藤	臨床テュートリアル テューター	4
導入 PBL テュートリアル説明会	2023/6/20	医学系総合 研究棟 グ ループ学習 室 1	講演	テューターガイド、 評価方法	伊藤	臨床テュートリアル テューター	4
医学教育リトリート	2023/8/21	医学系総合 研究棟	講演、ワー クショップ	医学教育分野別評価、千葉大 学医学部の卒業時アウトカム (2023 年度改訂版)、教学 IR (Institutional Research)、学生の不正行為 や問題行動への対応、授業シ ラバスの改善	医学教育研究室員	医学部教員、学部学 務委員会委員等	65
地域のための指導医講習 会 in 千葉	2023/7/2, 7/9	病院教育研 修棟・CCSC	講演、ワー クショップ	臨床研修全般（目標、教育 法・指導法、評価法、ストレ ス対応など）	伊藤、山内、鋪野、 鎌田、青木、勝山、 笠井、朝比奈、他	臨床研修に関わる指 導医	22

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
千葉県臨床研修指導医養成講習会	2023/11/18, 19	病院教育研修棟・ CCSC	講演、ワー クショップ	臨床研修全般（目標、教育 法・指導法、評価法、ストレ ス対応など）	伊藤、笠井、朝比 奈、他	臨床研修に関わる指 導医	29
千葉大学卒後臨床研修指導医養成ワークショップ	2024/2/10,1 1	病院教育研修棟・ CCSC	講演、ワー クショップ	臨床研修全般（目標、教育 法・指導法、評価法、ストレ ス対応など）	伊藤、笠井、朝比 奈、他	千葉大学医学部附属 病院卒後臨床研修プ ログラム指導医	29
臨床テュートリアル説明 会（精神／神経ユニッ ト）	2023/4/4	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 1	講演	テューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床テュートリアル テューター	20
臨床テュートリアル説明 会（女性生殖／成長発達 ユニット）	2023/5/23	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 2	講演	テューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床テュートリアル テューター	20
臨床テュートリアル説明 会（呼吸器／循環器ユニ ット）	2023/9/26	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 2	講演	テューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床テュートリアル テューター	20
臨床テュートリアル説明 会（消化器ユニット）	2023/10/24	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 1	講演	テューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床テュートリアル テューター	20

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
臨床チュートリアル説明 会（消化器ユニット）	2023/10/24	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 1	講演	チューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床チュートリアル チューター	20
臨床チュートリアル説明 会（内分泌／血液／アレ 膠ユニット）	2023/11/21	Zoom 医学系総合 研究棟 会 議室 2	講演	チューターガイド、評価方 法、概念マップ	猪爪、近藤、笠井、 伊藤	臨床チュートリアル チューター	20
アテンディング FD	2023/4/13 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	アテンディング FD のオリエ ンテーション アテンディングに必要な資 質、能力の紹介	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	24
アテンディング FD	2023/5/11 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	25
アテンディング FD	2023/6/8 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション 問題行動へのフィードバック	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	23
アテンディング FD	2023/7/13 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	20

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
アテンディング FD	2023/9/14 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	25
アテンディング FD	2023/10/12 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	25
アテンディング FD	2023/11/9 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	18
アテンディング FD	2023/12/14 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	18
アテンディング FD	2024/1/11 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	15
アテンディング FD	2024/2/8 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の紹 介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	20
アテンディング FD	2024/3/14 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	各診療科ごとの教育実践の 紹介とディスカッション	アテンディング	アテンディング (教育専任教員)	17

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
FD 臨床入門・コミュニケーションⅢ	2023/5/9 13:00-13:30	第一講義室	研修	医療面接のフィードバック	笠井，朝比奈	臨床入門協力医師	8
FD 臨床入門・コミュニケーションⅢ	2023/5/16 13:00- 13:30	第一講義室	研修	医療面接のフィードバック	笠井，朝比奈	臨床入門協力医師	8
FD 臨床入門・コミュニケーションⅢ	2023/5/23 13:00- 13:30	第一講義室	研修	医療面接のフィードバック	笠井，朝比奈	臨床入門協力医師	8
亥鼻 IPE の指導担当者への説明	2023/5/8	メール オンデマンド配信	研修	亥鼻 IPE におけるグループワークのファシリテーション	IPERC 教員	医学部・看護学部・薬学部・工学部の担当教員	16
亥鼻 IPE の指導担当者への FD→亥鼻 IPE の指導担当者への説明	2023/5/19	zoom→メール オンデマンド配信	研修	亥鼻 IPE におけるグループワークのファシリテーション実践体験の共有と質疑応答→亥鼻 IPE におけるグループワークのファシリテーション	IPERC 教員	フィールド見学実習担当教員及び専門職者	13
亥鼻 IPE Step2 フィールド見学実習指導担当者への説明	2023/5/18	zoom オンデマンド配信	研修	フィールド見学実習で学生が学習目標を達成するための適切な学習支援を行う	IPERC 教員	フィールド見学実習担当教員及び専門職者	88

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
亥鼻 IPE Step1「ふれあい体験実習ふりかえり」ファシリテーター教員へのFD	2023/6/19	メール オンデマンド配信	研修	ふれあい体験実習振り返りのファシリテーションの基礎的な方法、学習支援法	IPERC 教員	医学部・看護学部・薬学部の担当教員	24
亥鼻 IPEStep4「専門職へのコンサルテーション」演習指導者説明会	2023/9/13	メール オンデマンド配信	研修	Step4 コンサルテーション演習指導者がコンサルタントの役割を理解し、学生の学習支援を行う	IPERC 教員	医学部附属病院の各種専門職者	51
亥鼻 IPEStep4 グループワークファシリテーター説明会	2023/9/13	メール オンデマンド配信	研修	Step4 グループワーク担当教員がファシリテーションの方法と学習支援の方法を学ぶ	IPERC 教員	医学部・看護学部・薬学部の担当教員	21
亥鼻 IPEStep4 発表会評価者説明会	2023/9/13	メール オンデマンド配信	研修	発表会評価者が適切な評価について学ぶ	IPERC 教員	医学部・看護学部・薬学部の担当教員	22
亥鼻 IPEStep3 ファシリテーターへの説明	2023/12/22	メール	研修	Step3 のグループワークのファシリテーションの方法についての説明	IPERC 教員	医学部・看護学部・薬学部の担当教員、学外の協力者	30
亥鼻 IPE Clinical IPE 指導者説明会（打ち合わせ）	2023/6-7	オンデマンド配信	研修	Clinical IPE 指導者の目的、方法について	IPERC 教員	医学部附属病院の各種専門職者	43

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
FD 医師見習い体験学 習指導医	2023/11 月 下旬	zoom	研修	医師見習い体験学習の指導医 の役割	笠井，朝比奈	大学病院医師、学外 関連施設医師	11
FD 医師見習い体験学 習指導医	11 月下旬	zoom	研修	医師見習い体験学習の指導医 の役割	笠井，朝比奈	大学病院医師、学外 関連施設医師	9
OSCE 医療面接ステーシ ョン評価者講習会	2023/8	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	OSCE 医療面接評価方法	笠井，朝比奈	医療面接ステーショ ン担当医師	6
OSCE 医療面接ステーシ ョン評価者講習会	2023/10/12 17:30- 19:00	病院教育研 修棟・ CCSC	研修	OSCE 医療面接評価方法	笠井，朝比奈	医療面接ステーショ ン担当医師	6
FD メンター制度	下記のい ずれか 1 回に 参加 ①2023/9/20 16:00-17:00 ②2023/10/2 3 16:30- 17:30 ③2023/10/2 7 16:00- 17:00	①医学系総 合研究棟グ ループ学習 室 1 (304) ②医学系総 合研究棟グ ループ学習 室 1 (304) ③医学系総 合研究棟グ ループ学習 室 1 (304)	研修	メンター制度について全般 (目標・効果・方法等)	伊藤、小野寺	メンター候補となる 医学部・附属病院在 籍の講師・准教授・ 教授	16

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
総合統一試験 FD	2023/7/28 ～ 8/18 期間内の任意の日程	オンデマンド配信	研修	総合統一試験の問題作成	小野寺	総合統一試験業務担当教員	38
第2回地域のための指導医講習会 in 千葉	2023/7/2 2023/7/9	医学系総合研究棟 第2講義室	講演、ワークショップ	臨床研修全般（目標、教育法・指導法、評価法、ストレス対応など）	伊藤、山内、鋪野、荒木、青木、村山、曾我井、笠井、朝比奈、清水、田島、他	臨床研修に関わる指導医	22

FD 一覧（医学部地域医療教育 FD）

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育 FD	2023/4/13 15:00-17:00	医学系 総合研究 棟 第 2 講義室	研修	地域病院アテンディングの 資質・能力、地域病院実 習・臨床実習の到達目標	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	14
地域医療教育 FD	2023/4/20 16:30-18:30	Zoom	研修	コンセンサス形成法	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	14
地域医療教育 FD	2023/4/27 15:00-17:00	Zoom	研修	バックワード・デザイン	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	13
地域医療教育 FD	2023/5/11 15:00-17:00	医学系 総合研究 棟 セミ ナー室 1	研修	学修者の目標設定・アウト カム	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	13
地域医療教育 FD	2023/5/18 16:30-18:30	Zoom	研修	学修者評価	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	13
地域医療教育 FD	2023/5/25 15:00-17:00	Zoom	研修	学修方略・教育技法	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	14

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育 FD	2023/6/8 15:00-17:00	医学系 総合研究 棟 セミ ナー室 1	研修	学修方略・教育技法	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	15
地域医療教育 FD	2023/6/15 16:30-18:30	Zoom	研修	授業・実習への ICT の活用	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	11
地域医療教育 FD	2023/6/22 15:00-17:00	Zoom	研修	プログラム評価・授業評価	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	15
地域医療教育 FD	2023/7/6 15:00-17:00	Zoom	研修	地域医療学授業振り返り	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	11
地域医療教育 FD	2023/7/13 15:00-17:00	医学系 総合研究 棟 セミ ナー室 1	研修	メンタリング	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	12
地域医療教育 FD	2023/7/20 16:30-18:30	Zoom	研修	早期地域体験実習	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	13
地域医療教育 FD	2023/8/3 15:00-17:00	Zoom	研修	地域卒学生キャリアサポー ト	地域医療教育学 千葉県医療整備課	地域病院アテンディ ング	15

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育 FD	2023/8/24 15:00-17:00	Zoom	研修	夏季フィールドワーク	地域医療教育学	地域病院アテンディング	12
地域医療教育 FD	2023/9/7 15:00-17:00	Zoom	研修	Difficult learner encounters	地域医療教育学	地域病院アテンディング	11
地域医療教育 FD	2023/9/14 15:00-17:00	地域病院	研修	国際交流について	地域医療教育学	地域病院アテンディング	14
地域医療教育 FD	2023/9/21 16:30-18:30	Zoom	研修	地域臨床実習	地域医療教育学	地域病院アテンディング	11
地域医療教育 FD	2023/9/28 15:00-17:00	Zoom	研修	早期地域医療体験実習	地域医療教育学	地域病院アテンディング	10
地域医療教育 FD	2023/10/5 15:00-17:00	Zoom	研修	多職種連携教育	地域医療教育学	地域病院アテンディング	12
地域医療教育 FD	2023/10/12 15:00-17:00	医学系総合研究棟 セミナー 室 1	研修	メンタリング制度	医学教育学	地域病院アテンディング	15

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育 FD	2023/10/26 15:00-17:00	Zoom	研修	早期地域医療体験実習	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	14
地域医療教育 FD	2023/11/2 15:00-17:00	Zoom	研修	学修者評価	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	13
地域医療教育 FD	2023/11/9 15:00-17:00	医学系総 合研究棟 セミナー 室 1	研修	診療現場での形成的評価と フィードバック	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	15
地域医療教育 FD	2023/11/16 16:30-18:30	Zoom	研修	診療現場での形成的評価と フィードバック (mini-CEX の実践)	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	15
地域医療教育 FD	2023/12/7 15:00-17:00	Zoom	研修	早期地域医療体験実習の振 り返り	地域医療教育学	地域病院アテンディ ング	16
地域医療教育 FD	2023/12/14 15:00-17:15	医学系 総合研究 棟 セミ ナー室 1	研修	早期地域医療体験実習の振 り返り (フォーカスグルー プインタビュー)	地域医療教育学 総合医療教育研修セン ター	地域病院アテンディ ング	17

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育 FD	2023/12/21 16:30-18:30	Zoom	研修	早期地域医療体験実習の振り返り	地域医療教育学 総合医療教育研修センター	地域病院アテンディング	15
地域医療教育 FD	2024/1/4 15:00-17:00	Zoom	研修	地域志向型シミュレーション学修	地域医療教育学	地域病院アテンディング	11
地域医療教育 FD	2024/1/11 15:00-17:00	医学系 総合研究棟 第2 講義室	研修	サイトビジット	地域医療教育学	地域病院アテンディング	4
地域医療教育 FD	2024/1/18 16:30-18:30	Zoom	研修	サイトビジットによるピアレビュー	地域医療教育学	地域病院アテンディング	16
地域医療教育 FD	2024/2/1 15:00-17:00	Zoom	研修	地域志向型シミュレーション学修	地域医療教育学	地域病院アテンディング	16
地域医療教育学 FD	2024/2/8 15:00-17:00	医学系総合研究棟 第2講義室	研修	夏季研修	地域医療教育学	地域病院アテンディング	11
地域医療教育学 FD	2024/2/15 16:30-18:30	Zoom	研修	地域臨床実習に参加する学生のストレス	地域医療教育学	地域病院アテンディング	14

テーマ	実施日時	実施場所	実施形態 (講演、研修、 ワークショップ等)	目的・目標・実施内容	講師	対象者	参加 人数
地域医療教育学 FD	2024/2/29 15:00-17:00	Zoom	研修	地域病院アテンディングのスト レス要因	地域医療教育学	地域病院アテンディン グ	16
地域医療教育学 FD	2024/3/7 15:00-17:00	Zoom	研修	地域課題をテーマとした教育 研究	地域医療教育学	地域病院アテンディン グ	14
地域医療教育学 FD	2024/3/14 15:00-17:00	医学系 総合研究 棟 第1 講義室	研修	年間活動振り返り	地域医療教育学	地域病院アテンディン グ	15
地域医療教育学 FD	2024/3/21 16:30-18:30	Zoom	研修	地域臨床実習について	地域医療教育学	地域病院アテンディン グ	12
地域医療教育学 FD	2024/3/28 15:00-17:00	Zoom	研修	地域臨床実習について	地域医療教育学	地域病院アテンディン グ	14

FD 一覧（附属病院看護部）

看護部教育委員会 看護師長、副看護師長 21 名

開催日	内容
4 月 20 日 15:00～16:30	院内の教育体制の現状、年間活動目標・計画、新人看護師教育の現状
5 月 11 日 15:00～16:00	院内看護研究活動報告会企画、部署教育状況、実習申し合わせ改訂
6 月 1 日 15:00～16:30	新人看護師技術トレーニング、プリセプター研修、実習申し合わせ改訂
7 月 6 日 15:00～16:30	研修ファシリテーション、看護研究活動報告会実施計画
9 月 7 日 15:00～16:30	研修ファシリテーション、看護研究活動報告会実施計画
10 月 5 日 15:00～16:30	看護研究活動報告会 応募演題査読 研修支援：事例検討
11 月 2 日 15:00～16:30	看護研究活動報告会役割、実習申し合わせ改訂完了
12 月 7 日 15:00～16:30	看護研究活動報告会振り返り 次年度新人教育体制
1 月 11 日 14:00～15:00	看護研究に関する申し合わせ改訂、実習指導アンケート調査
2 月 1 日 15:00～16:30	次年度研修企画、新人教育体制マニュアル改訂 注射輸液関連クイズ
2 月 29 日 13:00～14:00	活動評価

臨床研修指導医講習会

地域のための指導医講習会 in 千葉（第 2 回）

開催日及び開催地

開催日：2023 年 7 月 2 日（日）、2023 年 7 月 9 日（日）

開催地：千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学医学部医学系総合研究棟

講習会実施担当者

(1) 主催責任者	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 教授	伊藤 彰一
(2) 企画責任者	千葉大学大学地域医療教育学講座 特任教授	山内 かづ代
(3) 世話人	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 講師	笠井 大
	千葉大学地域医療教育学講座 特任教授	山内 かづ代
	千葉大学地域医療教育学講座 特任准教授	鋪野 紀好
	千葉大学地域医療教育学講座 特任講師	荒木 信之
	千葉大学大学院医学研究院医学教育学 特任教授	清水 郁夫
	千葉大学大学院医学研究院医学教育学 特任助教	田島 寛之
	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター センター長・教授	横尾 英孝
	医療法人 SHIODA 塩田病院 総合診療科部長	青木 信也
	国保直営君津中央病院 大佐和分院 内科	村山 愛
	地方独立行政法人 さんむ医療センター 総合診療科	曾我井 大地

千葉県臨床研修指導医養成講習会（第 18 回）

開催日及び開催地

開催日：2023 年 11 月 18 日（土）、2023 年 11 月 19 日（日）

開催地：千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター
スキルトレーニング室

講習会実施担当者

(1) 主催責任者	千葉大医学部附属病院 総合医療教育研修センター教授 センター長 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 教授	伊藤 彰一
(2) 企画責任者	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 講師※	笠井 大
(3) 世話人	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 特任教授※	清水 郁夫
	☆ 1 日目	
	千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学 特任講師※	荒木 信之
	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 特任助教※	塚本 知子
	千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 特任助教※	田島 寛之
	☆ 2 日目	
	千葉大医学部附属病院 腎臓内科 特任助教	石井 公祥
	千葉大医学部附属病院 感染制御部・感染症内科 特任助教	戸来 依子
	千葉大医学部附属病院 呼吸器外科 特任助教	松井 由紀子
	東千葉メディカルセンター 消化器内科 副部長	亀崎 秀宏
	※は総合医療教育研修センター（兼任）	
(4) 講師	千葉県 健康福祉部 医療整備課	菊池 美香

千葉大学卒後臨床研修指導医養成ワークショップ（第 22 回）

開催日及び開催地

(1) 開催日：2024 年 2 月 10 日（土）、2023 年 2 月 11 日（日）

(2) 開催地：千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学医学部附属病院

講習会実施担当者

(1) 講習会主催責任者	総合医療教育研修センター 教授（センター長）	伊藤 彰一
(2) 講習会企画責任者	総合医療教育研修センター 講師	笠井 大
(3) 講習会世話人	総合医療教育研修センター 教授（センター長）	伊藤 彰一
	〃 特任教授	清水 郁夫
	〃 特任教授	山内 かづ代
	〃 講師	笠井 大
	〃 特任講師	荒木 信之
	〃 特任助教	井上 将法

	”	特任助教	佐藤 美香
--	---	------	-------

FD 実施（その他）

実施日時	実施場所	内容	講師
2023/10/6	医学部第一 講義室	医学教育における Humanities 教育	桐山 加奈子 小比賀 美香子

6. 教育管理

委員会活動・兼務

医学部／大学院医学研究院

医学教育研究室の教員は、所定の委員会に適宜オブザーバー参加して活動をサポートしている。括弧内は委員長（部会長）および医学教育研究室からの委員を示す。

- 医学部・大学院医学研究院執行部会（副学部長（入試・教育担当）：伊藤彰一）
- 自己点検・評価委員会（委員：伊藤彰一）
- 医学教育委員会（委員：伊藤彰一）
- 学部学務委員会（委員長：伊藤彰一）
 - 基礎／普遍カリキュラム部会（委員：伊藤彰一）
 - 臨床カリキュラム部会（委員：伊藤彰一）
- 学部入試委員会（委員：伊藤彰一）
- 修学資金制度委員会（委員長：伊藤彰一）
- 倫理教育委員会（委員：伊藤彰一）
- 医学系総合研究棟（治療学研究棟）計画委員会（委員：伊藤彰一）
- 千葉大みらい医療基金運営委員会（委員：伊藤彰一）
- 東金九十九里地域医療センターの支援に係る検討WG（座長：伊藤彰一）
- 広報委員会（委員：鋪野紀好）
- 千葉医学会（評議員：伊藤彰一、笠井大）
- ゐのはな同窓会（理事：伊藤彰一）

医学部附属病院

総合医療教育研修センターの教員は、所定の委員会に適宜オブザーバー参加して活動をサポートしている。括弧内は委員長および総合医療教育研修センターからの委員を示す（アテンディングを除く）。

- 医学部附属病院執行部会（病院長補佐（教育担当）：伊藤彰一）
- 医学部附属病院運営会議（委員：伊藤彰一）
- 医学部附属病院実務者会議（委員：笠井大）
- 医師臨床研修管理委員会（委員長：伊藤彰一、委員：朝比奈真由美、笠井大、清水郁夫、田島寛之）
- 卒後臨床研修カリキュラム専門委員会（委員長：伊藤彰一、委員：朝比奈真由美、笠井大、木村康彦）
- 看護師特定行為研修管理委員会（委員長：伊藤彰一 委員：酒井郁子、笠井大、菊田直美、新井加代子、西宮岳、富重由美子、今井陽子、長谷川智子、渡邊朋）
- 看護師特定行為等管理委員会（委員：伊藤彰一、酒井郁子、清水郁夫）
 - 活動推進部会（委員：伊藤彰一、委員：新井加代子）
 - 手順書等審査部会（委員長：清水郁夫、委員：伊藤彰一）
 - 実装評価部会（委員長：酒井郁子 委員：西宮岳）
- コミュニケーション戦略会議（委員：笠井大）

- 医師キャリア支援センター会議（委員：笠井大）
- 災害予防委員会（委員：笠井大）
- 将来計画・再開発検討委員会（委員：笠井大）
- 包括的せん妄ケアチーム（チーム長：酒井郁子、教育部門メンバー：朝比奈真由美）
- 東金九十九里地域臨床教育センター（センター長：伊藤彰一、副センター長：笠井大）
- 医療の質・安全管理委員会（委員：清水郁夫）
- 事例検討委員会（委員：清水郁夫）

千葉大学（医学部、医学部附属病院以外）

- 看護学研究科附属専門職連携教育研究センター（センター長：酒井郁子、運営委員：朝比奈真由美、笠井大、伊藤彰一）
- イノベーション教育推進専門委員会（委員：伊藤彰一）
- FD 推進専門委員会（委員長：伊藤彰一）
- 国際教育センター運営会議（委員：伊藤彰一）
- 国際教育センター派遣推進部会（委員：伊藤彰一）
- 国際教育センター短期留学支援専門委員会（副委員長：伊藤彰一）
- アカデミック・リンク・センター（兼務教員：伊藤彰一）
- 亥鼻地区 ENGINE 推進ワーキンググループ（委員長：伊藤彰一、委員：塚本知子）
- 亥鼻地区事業場代議員（医学研究院・特定雇用：小野寺みさき）
- ソフトウェア・ライセンス専門部会（委員：小野寺みさき）
- 千葉大学情報危機対策チーム（C-CSirt）（医学研究院・医学部部局メンバー：小野寺みさき）
- グローバル・キャンパス推進機関会議（委員：酒井郁子）
- 看護学研究院執行部会（副研究院長：酒井郁子）
- 看護学研究院大学院教務委員会（委員：酒井郁子）
- 看護実践学コース検討部会（委員長：酒井郁子）
- 看護学研究院国際活動委員会（委員：酒井郁子）
- 看護学研究院学術推進企画委員会（委員：酒井郁子）
- 看護学研究院点検評価委員会（委員：酒井郁子）
- 看護学研究院長期計画委員会（委員：酒井郁子）
- 専門職連携教育研究センター将来構想委員会（委員長：酒井郁子、委員：伊藤彰一、朝比奈真由美）

千葉大学以外

- 文部科学省高等教育局医学教育課
 - 質の高い臨床教育・研究の確保事業推進委員会（委員：伊藤彰一）
 - 技術参与（田島寛之）
- NPO 法人千葉医師研修支援ネットワーク（常務理事：伊藤彰一、参事：朝比奈真由美）
- NPO 法人千葉県キャリアアップ就職支援センター（センター長：伊藤彰一、副センター長：朝比奈真由美）
- 千葉県医師会 男女共同参画推進委員会（委員：朝比奈真由美）

- 千葉県医師会 医学会運営委員会（副委員長：伊藤彰一）
- 千葉県健康福祉部医療整備課
 - 千葉県臨床研修審査専門員（朝比奈真由美）
 - 医師のキャリア形成に係るワーキンググループ（委員：伊藤彰一）
- 千葉県医師キャリアコーディネーター（メンバー：齊藤景子）
- 千葉県医師キャリアサポーター（メンバー：鋪野紀好）
- 医療系大学間共用試験実施評価機構
 - 医学系 CBT 問題評価・プール化小委員会（委員：朝比奈真由美）
 - 医学系 OSCE 関連委員会
 - 医学系 OSCE 推進会議（副委員長：伊藤彰一）
 - OSCE のあり方検討 WG（委員：伊藤彰一、鋪野紀好）
 - 評価解析委員会（委員長：伊藤彰一）
 - 到達基準検討委員会（委員長：伊藤彰一、委員：清水郁夫）
 - 実施管理委員会（委員：伊藤彰一、鋪野紀好）
 - 動画製作小委員会（委員：伊藤彰一）
 - 認定評価者小委員会（委員：伊藤彰一）
 - 認定標準模擬患者小委員会（副委員長：山内かづ代、委員：伊藤彰一）
 - 学修評価項目検討 WG（委員：伊藤彰一）
 - 試験信頼性妥当性検討委員会（委員：伊藤彰一）
 - 合理的配慮支援委員会（委員：清水郁夫）
- 総合病院国保旭中央病院
 - 総合病院国保旭中央病院内科専門研修プログラム管理委員会（委員：伊藤彰一）
- 社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団
 - 千葉県千葉リハビリセンター倫理委員会（外部委員：朝比奈真由美）
- 医療法人社団誠馨会
 - 千葉メディカルセンター研修管理委員会（外部委員：朝比奈真由美）
 - 中央メディカルセンター研修管理委員会（外部委員：朝比奈真由美）
- 厚生労働省医師試験委員会
 - 医師国家試験試験委員（委員：朝比奈真由美）
 - 日本語診療能力調査（委員：鋪野紀好）
- 日本専門医機構
 - 総合診療専門研修 広報部会（委員：鋪野紀好）
 - 総合診療専門研修 研修医・専攻医支援部会（委員：鋪野紀好）
 - 総合診療専門医認定委員会（委員：鋪野紀好）
- 日本医療教育プログラム推進機構
 - 基本的臨床能力評価試験 実行委員会（委員：鋪野紀好）
- 全国助産師教育協議会
 - 将来構想委員会シミュレーション小委員会（アドバイザー：臼井いづみ）

ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

- 千葉地域医療教育統括会議（委員：伊藤彰一）
- 千葉地域医療教育推進委員会（委員長：伊藤彰一、委員：鋪野紀好、清水郁夫、荒木信之）
- 千葉地域医療教育評価委員会（委員：山内かづ代、田島寛之）

質の高い臨床教育・研究の確保事業

- 臨床教育研究統括会議（委員：伊藤彰一、山内かづ代）
- 臨床教育研究推進委員会（副委員長：伊藤彰一、委員：笠井大、吉田幸恵、鋪野紀好、荒木信之）
- 臨床教育研究評価委員会（委員：山内かづ代、清水郁夫、田島寛之）

模擬患者養成・管理

千葉大学いのはな SP 会（日本語模擬患者）

2023 年度末時点で計 23 名の模擬患者がいのはな SP 会に所属。火曜日午後に定例でミーティングを行っている。2023 年度は以下の授業・試験に参加した。

担当教員：朝比奈真由美、笠井 大山内かづ代 担当職員：根岸智子

種別	名称	対象学部	対象年次
授業	臨床入門・コミュニケーションⅡ	医学部	3 年次生
授業	臨床入門・コミュニケーションⅢ	医学部	4 年次生
授業	IPE Step 4	医・薬・看護学部	4 年次生
試験	臨床実習後 OSCE	医学部	6 年次生
試験	臨床実習後 OSCE, 追試	医学部	6 年次生

英語模擬患者

2023 年度末時点で計 13 名の英語模擬患者が協力者として登録されている。2023 年度は以下の授業・試験に参加した。

担当教員：塚本知子、Nusrat Fatema 担当職員：松本 徹

種別	名称	対象学部	対象年次
授業	医学英語Ⅰ・Ⅱ（EMPⅠ・Ⅱ）	医学部	1・2 年次生
試験	医学英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（EMPⅠ・Ⅱ・Ⅲ）	医学部	1・2・3 年次生
授業	医学英語アドバンスト(AME)	医学部	4～5 年次生

7. 国際交流

派遣実績（医学部）

協定校	所在国	派遣（人）	派遣学年	内容
イリノイ大学 シカゴ校	アメリカ	4	5 年次(3)、 6 年次(1)	臨床実習留学
ユタ大学	アメリカ	1	5 年次	臨床実習留学
トロント大学	カナダ	4	5 年次(2)、 6 年次(2)	臨床実習留学
インジェ大学	韓国	1	5 年次	臨床実習留学
台北医科大学	台湾	1	5 年次	臨床実習留学
南洋理工大学	シンガポール	1	5 年次	臨床実習留学
カリフォルニア大学 アーバイン校	アメリカ	6	5 年次	臨床見学実習
シャリテ・医科大学 ベルリン	ドイツ	1	5 年次	臨床実習留学
デュッセルドルフ 大学	ドイツ	1	5 年次	臨床実習留学
東フィンランド大学	フィンランド	2	5 年次	臨床実習留学
リオグランデ・ド・ スール連邦大学	ブラジル	1	5 年次	ブラジル南部巡回 診療プログラム
インジェ大学	韓国	2	3 年次	PBL プログラム
トーマスジェファー ソン大学	アメリカ	3	5 年次	臨床導入プログラ ム
ハワイ大学	アメリカ	8	5 年次	シミュレーション 研修プログラム
レスター大学	英国	1	5 年次	GRIP プログラム
レスター大学	英国	2	3 年次	医学英語プログラ ム

受入実績（医学部）

協定校	所在国	受け入れ（人）	受け入れ学年	内容
インジェ大学	韓国	2		臨床実習留学
マヒドン大学	タイ	2		臨床実習留学
国立台湾大学	台湾	2		臨床実習留学
国立陽明交通大学	台湾	1		臨床実習留学
南洋理工大学	シンガポール	2		臨床実習留学
ゲッティンゲン大学	ドイツ	1		臨床実習留学
コートダジュール大学	フランス	2		臨床実習留学
シャリテ・医科大学 ベルリン	ドイツ	2		臨床実習留学
デュッセルドルフ大学	ドイツ	2		臨床実習留学
ライブツィヒ大学	ドイツ	1		臨床実習留学

受入実績（附属病院看護部）

見学日	テーマ	見学者	内容
3月5日	災害対策 災害対応	シンビオシス国際大学：デザイン専攻、商業学専攻、看護学専攻 レスター大学：医学、助産学） 5名	DPAT、DMAT 院内災害対策
3月12日	日本における地域生活を基盤とするヘルスケアと看護	シンシナシティ大学 看護学部 16名	がん看護、小児看護、 災害看護、施設見学等

海外視察と留学協定締結交渉（医学部・看護学部・IPERC等）

<訪問>

期間	内容	訪問先（国）	訪問者
2023/01/16-21	①IPE 実施状況の調査②地域医療臨床実習留学の検討	レスター大学 （英国）	朝比奈真由美、酒井郁子、飯田貴映子
2023/03/25-30	①IPE 実施状況の調査	シドニー大学 モナシュ大学 （オーストラリア）	朝比奈真由美、酒井郁子、飯田貴映子
2023/6/1-6/2	①インジェ千葉合同医学教育セミナー②留学プログラム意見交換	インジェ大学 （韓国）	伊藤彰一、田邊政裕、山内かづ代、鋪野紀好、塚本知子

2023/11/21-26	①シミュレーションプログラムの視察	ハワイ大学 (アメリカ)	塚本知子
2024/2/26-3/1	①臨床実習留学の視察② 留学プログラム意見交換	東フィンランド大学 (フィン ランド)	塚本知子

< 来校 >

期間	内容	大学 (国)	訪問者
2024/4/26-27	①レスター千葉ジョイント セミナー②留学プログラ ム意見交換	レスター大学 (英国)	Keerig Maria, Sood Anil
2023/6/27	①留学プログラム意見交 換	インジェ大学 (韓国)	Bo Young Yoon
2023/7/24	①留学プログラム説明会 ②意見交換	ハワイ大学 (アメリカ)	Benjamin W Berg, Jannet Lee-Jayaram
2023/10/24	①留学プログラム説明会 ②意見交換	リオグランデ ドスール大学 (ブラジル)	森口エミリオ秀幸

収入・用途	2007年度		2008年度		2009年度		2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		
	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途	収入	用途			
収入・その他	1	0	2	0	3	0	0	0	1	0	3	0	3	0	4	0	9	0	7	0	9	0	10	0	10	0	6	0	0	0	0	0	2	0	
収入・施設費	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	3	0	6	0	9	0	12	0	12	0	11	0	11	0	19	0	0	0	0	1	0	17	0
収入・その他	0	2	0	0	0	1	0	1	0	8	0	4	0	6	0	13	0	11	0	31	0	14	0	9	0	3	0	0	0	0	0	0	7	0	
収入・施設費	0	0	0	3	0	4	0	0	3	0	14	0	15	0	0	19	0	16	0	18	0	19	0	15	0	0	26	0	1	0	15	0	32	0	

8. 広報活動

医学部／医学部附属病院（見学会）

実施日	対象	内容	場所	担当
2023/6/24	医学部後援会	医学系総合研究棟見学	医学系総合研究棟（治療学研究棟）	笠井 大、 小野寺 みさき
2023/6/24	医学部後援会	講演「医学教育の取り組みについて：医学教育モデル・コア・カリキュラム」	みのはな記念講堂	伊藤 彰一
2023/7/11	教育学部附属中学校の生徒および教職員	教育学部附属中学校見学会	千葉大学医学系総合研究棟 3 階第 2 講義室	伊藤 彰一、山内かづ代、荒木信之

医学研究院／医学部／医学部附属病院（広報資料）

- 伊藤彰一．医学教育の取り組みについて：医学教育モデル・コア・カリキュラム．千葉大医学部後援会会報 第 65 号, pp.6-8
- 山内かづ代, 鋪野紀好, 荒木信之．千葉大学における地域医療を支える先進的医師養成の取り組み（先生、教えて！）．千葉大医学部後援会会報 第 65 号, pp.23-26

Web ちば臨床研修病院ナビ

実施日	対象	内容	場所	担当
2023/5/27	医学生	Web ちば臨床研修病院ナビ 2023 夏	オンライン	笠井 大、 鋪野 紀好、 伊藤 彰一、 小野寺 みさき、 木村 康彦、他
2024/3/2	医学生	Web ちば臨床研修病院ナビ 2024 春	オンライン	笠井 大、 鋪野 紀好、 伊藤 彰一、 小野寺 みさき、 木村 康彦、他

千葉大学医学部附属病院看護部オープンホスピタル

開催日	内容	参加者
8 月 1.4.15.18.25 日	病院・看護部紹介 新人看護師教育体制紹介 部署見学・看護体験 看護師との交流会	155 名
2 月 16.22.29 日		161 名
3 月 7.14.22 日		

千葉大学医学部附属病院看護部職場体験

開催日	内容	参加者
7 月 25.27.31 日	病院・看護部紹介 看護体験 看護師との 交流会	高校 3 年生 18 名
8 月 2.7 日		

看護師特定行為研修

- 2023 年 7 月 29 日 奈良県立医科大学 特定行為看護師フォーラム
医療現場における看護師の特定行為の現状と未来を考える
新井加代子「特定行為研修修了者による活動を推進するための組織的支援について」
- 2023 年 11 月 3 日 新生児医療連絡会
西宮 岳「働き方改革を見据えた NICU での特定行為について」
- 2024 年 1 月 29 日 千葉県看護協会 看護師の特定行為研修制度と研修修了者の実践
酒井郁子「特定行為研修修了者の配置活用ガイドについて」
新井加代子「特定行為研修修了者の活動の現状」

広報活動（その他）

・鋪野紀好 NHK「おはよう日本」

患者さん ごめんなさい...燃え尽きる医師 なぜ異変は起きたのか

2023 年 12 月 16 日（土）7:00～

9. 学会活動

- 日本医学教育学会
 - 代議員：伊藤彰一、山内かづ代、鋪野紀好
 - 医学教育専門家委員会委員：伊藤彰一
 - 日本医学教育学会 医学教育専門家拡大 WG 委員：伊藤彰一
 - 教育病院委員会委員：伊藤彰一
 - 学術大会運営委員会委員：鋪野紀好
 - 医学教育モデル・コア・カリキュラム調査研究特別委員会委員：伊藤彰一、鋪野紀好
 - プロフェッショナルリズム部会副部長：朝比奈真由美
 - 広報・情報基盤委員会委員：臼井いづみ
- 日本保健医療福祉連携教育学会
 - 理事：朝比奈真由美
 - 副理事長：酒井郁子
 - 編集委員会委員長：酒井郁子
- 日本シミュレーション医療教育学会
 - 評議員：朝比奈真由美
- 日本神経放射線学会
 - 代議員：伊藤彰一
 - 広報委員会委員：伊藤彰一
 - 渉外委員会委員：伊藤彰一
 - 法人化推進委員会委員：伊藤彰一
- 日本内科学会
 - 内科医リカレント教育ワーキンググループ委員：鋪野紀好
- 日本病院総合診療医学会
 - 評議員：鋪野紀好
 - 病院総合診療専門医研修プログラムワーキンググループ委員：鋪野紀好
 - 病院総合診療専門医試験委員会実行委員長：鋪野紀好
- 日本プライマリ・ケア連合学会
 - 代議員：鋪野紀好
 - プライマリ・ケア教育委員会委員：鋪野紀好
 - コア・コンピテンシー委員会委員：鋪野紀好
 - 専門研修支援委員会委員：鋪野紀好
 - 多職種連携委員会委員：酒井郁子
- ACP Japan Chapter（米国内科学会日本支部）
 - Physician's Well-being Committee 委員長：鋪野紀好
- 千葉東洋医学シンポジウム
 - 世話人：伊藤彰一
- 看護系学会等社会保険連合
 - 理事：酒井郁子

- 介護報酬体系のあり方に関する検討委員会 委員長：酒井郁子
- 日本看護科学学会
 - 研究・学術推進委員会委員：酒井郁子
- 文化看護学会
 - 広報担当理事：酒井郁子
- 千葉看護学会
 - 監事：酒井郁子
 - 評議員：臼井いづみ
 - 若手研究者育成委員会委員：臼井いづみ
 - 学術集会企画委員：今井陽子
- 日本看護学教育学会
 - 評議員：酒井郁子
- 看護系学会協議会
 - 理事（高度実践看護師制度の推進担当）：酒井郁子
- 医道審議会
 - 専門委員：酒井郁子
- 日本看護協会
 - 人生 100 年時代の看護職キャリア継続支援ツール検討委員会委員：酒井郁子
- 日本看護シミュレーションラーニング学会
 - 理事：臼井いづみ
 - 研修企画委員会委員：臼井いづみ

10. 学術活動

学会発表（特別講演・シンポジウム）

- 伊藤彰一 わが国における臨床実習前 OSCE の到達基準 第 34 回医学教育指導者フォーラム 2023 年 7 月 25 日
- 高村昭輝, 伊藤彰一, 椎橋実智男, 藤崎和彦, 守屋利佳 プレコングレスワークショップ 1 EPA の正しい理解と可能性 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 27 日
- 石丸裕, 尾原晴雄, 伊藤彰一, 深田絵美, 山田彩乃, 渡邊 卓哉 ワークショップ 31 市中病院での診療参加型臨床実習の充実に向けて 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 伊藤彰一 医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和 4 年度改訂版）の概要について～評価の章を中心に～ TOHO WS '23 2023 年 8 月 2 日
- 伊藤彰一 学修者評価について－診療参加型臨床実習における形成的評価や学生の問題行動への対応を中心に－ 鹿児島大学医学部医学科 FD 2023 年 9 月 7 日
- 伊藤彰一 千葉大学医学部の医学教育分野別評価の受審経験 鹿児島大学医学部医学科 FD 2023 年 9 月 7 日
- 伊藤彰一 医学教育モデル・コア・カリキュラム改訂と自大学卒業コンピテンシー改訂の連動について 第 1 回オンラインシンポジウム「コアカリ改訂に向けての作業の実際」 2023 年 10 月 30 日
- 伊藤彰一 医学生臨床実習前 OSCE 実施後調査票のまとめ 試験信頼性妥当性検討委員会第 24 回講演会 2024 年 1 月 30 日
- 朝比奈真由美 シンポジウム 6 医学教育モデル・コア・カリキュラムにおけるプロフェッショナルリズムを読み解く ノスタルジック・プロフェッショナルリズムへの回帰なのか？ 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 28 日
- 藤沼康樹, 酒井郁子 教育セミナー4 医療者が患者とともに老いるということ 日本老年看護学会第 28 回学術集会 2023 年 6 月
- 酒井 郁子 会長講演 老年看護の Journey—Presidential Address : Journey of Gerontological Nursing—特集 日本老年看護学会第 28 回学術集会 老年看護学 = Journal of Japan Academy of Gerontological Nursing : 日本老年看護学会誌 / 日本老年看護学会学会誌編集委員会 編 2024 年 1 月
- 酒井 郁子 2) 看保連における 2024 年度（令和 6 年度）診療報酬・介護報酬の評価 第 23 回三保連合同シンポジウム 2024 年 3 月
- 酒井郁子 教育講演 6 回復期リハ病棟におけるこれからの生活の再構築と自立支援 回復期リハビリテーション病棟協会第 43 回研究大会 2024 年 3 月 8 日
- 市川周平, 串田一樹, 春田淳志, 上山真美, 清水郁夫 シンポジウム 多様なプライマリ・ケア領域の研究を発信するためには 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 清水郁夫, 田中和美, 蓮沼直子, 荒神裕之, 高村昭輝, 岸美紀子, 増田雄一 医療安全教育の Good Practice 例集を作ろう（ワークショップ） 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 28 日

- 平形 道人, 錦織 宏, 松島 加代子, 清水 郁夫, 田中 淳一, 鋪野 紀好, 矢野 晴美, 磯部 真倫, 森 茂久, 橋本 忠幸, 門川 俊明 日本医学教育学会大会プログラムの未来へ 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 清水 郁夫, 笠井 大, 鋪野 紀好, 荒木 信之, 高橋 在也, 小野寺 みさき, 木村 康彦, 塚本 知子, 山内 かづ代, 朝比奈 真由美, 伊藤 彰一, 川上 英良 医学教育カリキュラムにおける 生成 AI の影響と活用戦略 教員と学生の協働による立案 日本医学教育学会 医学教育サイバーシンポジウム 2023 年 9 月 23 日
- 清水郁夫, 田中和美, 長島 久, 磯部真倫 医療安全教育を「再発見」する 第 86 回医学教育セミナーとワークショップ 2023 年 10 月 7 日
- 鋪野紀好, 他 仲間を救う! 医療従事者のためのウェルビーイング 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 13 日
- 鋪野紀好, 他 症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER 特別編-ICT を活用した診断推論プロセスを解明せよ 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 鋪野紀好, 他 専攻医支援の共有と展開～特色あるグッドプラクティスを語る 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 鋪野紀好, 他 総合診療の有用性とは? ～エビデンスと目指すべきビジョン～ 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 牧石 徹也, 石塚 晃介, 佐土原 道人, 鋪野 紀好, 田中 英美理, 西村 義人, 野中 沙織, 森谷 満, 山本 典子, 和田 陽之介 レジデント(研修医)のバーンアウト いかに防ぎ、いかに救うか ACP(米国内科学会)日本支部年次総会 2023 年 6 月 23 日
- 鋪野 紀好 【エビデンスに基づいた卒後臨床研修における至適な教育環境】本法における協力型(たすきがけ)病院連携研修プログラムの有用性 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 28 日
- 横尾 英孝, 佐藤 明香, 横尾 英孝, 佐藤 明香, 鋪野 紀好, 笠井 大 VUCA 時代の医学教育に必須! 学習者の潜在能力や強みを引き出すコーチングを体感して学ぼう! 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 28 日
- 鋪野紀好, 近藤 猛, 佐々木 陽典, 官澤 洋平, 宮上 泰樹 学会専門医試験制度講座 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 26 日
- 多胡 雅毅, 鋪野 紀好, 志水 太郎, 佐々木 陽典, 沖山 翔, 工藤 仁隆, 大塚 勇輝 若手医師と病院総合診療医像・専門医制度について議論するシンポジウム Meet the fascinating general hospitalists! (Vol.4) 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 26 日
- 多胡 雅毅, 鋪野 紀好, 志水 太郎, 佐々木 陽典, 高橋 宏瑞, 赤池 隆, 大槻 拓矢 症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER (Vol.7) 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 26 日
- 多胡 雅毅, 鋪野 紀好, 志水 太郎, 佐々木 陽典, 高橋 宏瑞 Society 5.0 時代における総合診療医育成の Good Practice ～モデル・コア・カリキュラム R4 改訂を受けて 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 27 日
- 多胡 雅毅, 鋪野 紀好, 志水 太郎, 高橋 宏瑞, 佐々木 陽典, 織田 良正, 近藤 猛 若

手医師と臨床研究、論文執筆などのアカデミック活動について議論するシンポジウム
臨床研究の未来を探る ―総合診療と Society 5.0― 第 27 回日本病院総合診療医学会
学術総会 2023 年 8 月 27 日

- 鋪野紀好 診断推論ストラテジー ―良質な診断のために― 第 16 回日本総合歯科学
会学術大会 2023 年 10 月 29 日
- 鋪野紀好 総合診療×医学教育×地域医療 の視点から考える 患者と医療者の対
話 クロストーク 2023-2024 2023 年 11 月 26 日
- 松岡潤, 渋谷直史, 伊藤正哉, 荒木睦美, 松村麻衣子, 矢野健一, 利重裕子, 鋪野紀好
Tips を伝授! 若手〜中堅セラピスト・多職種・学生向けワークショップ: 認知行動療法
の学び方 第 23 回日本認知療法・認知行動療学会 2023 年 12 月 1 日
- 鋪野紀好, 生坂政臣, 坂本壮, 中村祐太, 船富裕之 ジェネラリストから学ぶ ― 日常
診療で役立つ身体診察スキルを磨く ― 第 8 回 Chiba Clinical Skills Boot
Camp 2023 年 12 月 10 日 NPO 法人千葉医師研修支援ネットワーク
- 鋪野紀好 めまいの診断戦略 – Physical Examination 編 第 8 回 Chiba Clinical
Skills Boot Camp 2023 年 12 月 10 日 NPO 法人千葉医師研修支援ネットワーク
- 鋪野紀好 千葉大学・東邦大学における取り組み 地域医療への高い情熱と好奇心を涵
養して総合力・適応力・教育力を 醸成する地域志向型医療人材養成プログラム 文部
科学省補助事業 ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業 第 2 回 全国フォーラ
ム 2024 年 1 月 19 日
- 鋪野紀好 海外における OSCE の実施状況について 2024 年度実施に向けた医学生
共用試験 OSCE (前・後) 全国説明会 2024 年 2 月 16 日 医療系大学間共用試験実施評
価機構
- 鋪野紀好 医師のバーンアウト 米国内科学会日本支部 3 委員会合同セミナー「これ
からの医師人生を豊かにするために」 2024 年 2 月 28 日
- 鋪野紀好 レジデントのための Difficult Patient Encounter 対応技法 明石医療セン
ター レジデントセミナー 2024 年 3 月 1 日
- 鋪野紀好 研修医座談会 ～病院選びの決め手は?～ Web ちば臨床研修病院ナビ
2023 春 2024 年 3 月 4 日 NPO 法人千葉医師研修支援ネットワーク
- 鋪野紀好 専攻医・指導医のためのポートフォリオ作成支援 (関東甲信越ブロック専攻
医継続支援企画) 第 12 回日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方
会 2024 年 3 月 10 日
- 鋪野紀好 ホスピタリスト Boot Camp ～外来診療編～ 第 28 回日本病院総合診療
医学会学術総会 2024 年 3 月 29 日
- 鋪野紀好 ロールモデルの実践例から学ぶ病院総合診療の臨床研究 第 28 回日本病
院総合診療医学会学術総会 2024 年 3 月 29 日
- 鋪野紀好 Meet the fascinating general hospitalists! (Vol.5) 第 28 回日本病院総合
診療医学会学術総会 2024 年 3 月 30 日
- 鋪野紀好 症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER (vol.8) 第 28 回日本病院総
合診療医学会学術総会 2024 年 3 月 30 日
- 鋪野紀好 総合内科専門医のあり方 日本内科学会 専門医部会 明日の内科を語るゆ

うべ 2023 年 4 月 15 日

- 鋪野紀好 The Future of General Medicine 日本専門医機構 総合診療専門医検討委員会 2023 年度研修開始専攻医オリエンテーション 2023 年 4 月 23 日
- 鋪野紀好, 他 総合診療のニューノーマルを語り合おう～新時代の幕開け～ 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 13 日
- 臼井いづみ 学生の学びを支援するーシミュレーション教育の基本ー 周南公立大学 地域健康交流センター研修会 2024 年 3 月 17 日
- 吉田幸恵 患者から見た臨床試験参画への壁 第 20 回 DIA 日本年会 2023 年 10 月
- 桐山加奈子 糖尿病診療とナラティブ～文学・アートで学ぶ米国ナラティブ・メディスンの世界 横浜糖尿病セミナー 2023 年 7 月 13 日
- 桐山加奈子 ナラティブと人間としての医師～ナラティブ・アプローチが医療における真のパラダイムシフトを担うには 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 桐山加奈子 米国ナラティブ・メディスンの世界～ナラティブと人間としての医師 第 47 回ママドクターの会 2024 年 1 月 28 日
- 桐山加奈子 スティグマとナラティブ 第 3 回千葉糖尿病スキルアップセミナー 2024 年 3 月 28 日

学会発表（一般発表）

- Takeshi Kimura, Hiroshi Nishigori, Makoto Kikukawa, Shoichi Ito, Toshiyuki Ito, Nobuhiko Saito Validation of OSCE test items that medical students should master before clinical clerkship: a modified Delphi study Asia Pacific Medical Education Conference (APMEC) 2023 2023 年 5 月 23 日
- Kyoko Amai, Akiko Nosak, Sonopant Ganpatrao Joshi, Shital Pimpalekar, Narumi Ide, Jiaru Sun, Mayumi Asahina, Toshiya Nakaguchi, Yuko Sekine, Miyuki Ishibashi, Chiba University, Kieko Iida, David Casenove, Aya Nakai, Masayuki Ishikawa, Shoichi Ito, Hajime Kasai, Kazuyo Yamauchi, Kiyoshi Shikino, Yutaka Iwasaki, Eri Nakamura, Izumi Usui, Ikuko Sakai GRIP: Global & Regional Interprofessional Education Plus Program The 11th International Conference on Interprofessional Practice and Education, All Together Better Health Conference 2023 2023 年 11 月
- Saiki, M, Fujisawa, Y, Sakai, N, Tsukahara, N, Okamoto, Y, Sano, M, Kusunoki, J, Masujima, M, Sakai, I, Majima, T Supports for Cancer Patients and Interprofessional Collaboration between Nurses, Physicians, and Pharmacists in Japan: A Descriptive Cross-Sectional Study The 27th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) conference. Hong Kong, China. 2024 年 3 月
- Kazuyo Yamauchi Community Practice-Based Health profession Development Programme to Support Community-oriented medical education in Chiba. Leicester-Chiba Joint Seminar 2023 年 4 月 26 日
- Zhe Li, Aya Kanazuka, Atsushi Hojo, Takane Suzuki, Kazuyo Yamauchi, Shoichi Ito,

Yukihiro Nomura, Toshiya Nakaguchi Automatic Puncture Timing Detection for Multi-Camera Injection Motion Analysis 第22回日本VR医学会学術大会 2023年8月26日

- Kiyoshi Shikino Community-oriented medical education curriculum to foster community-oriented leaders University of Leicester and Chiba University Joint Seminar 2023年4月26日
- Yasutaka Yanagita, Kiyoshi Shikino, Daiki Yokokawa, Tomoko Tsukamoto, Masatomi Ikusaka Appropriate Semantic Qualifiers increases diagnostic accuracy using clinical decision support system: A randomized control trial Asia Pacific Medical Education Conference 2023 2023年5月22日
- Kiyoshi Shikino, Yuji Nishizaki, Sho Fukui, Daiki Yokokawa, Yasuharu Tokuda Development of an innovative examination test using high-quality patient-simulated video to evaluate multiple domains of clinical competence: A nationwide cross-sectional study Asia Pacific Medical Education Conference 2023 2023年5月22日
- Kiyoshi Shikino Impact of community-oriented medical education curriculum on medical students' community healthcare perceptions The 11th Inje - Chiba joint Seminar in Medical Education 2023年6月2日
- Kimeisa, Yoji Hoshina, Hodaka Takaiso, Kiyoshi Shikino Impact of Near-Peer Teaching on Medical English Learning Motivation among Medical Students and Residents ACP 日本支部年次総会・講演会 2023 2023年6月25日
- Kiyoshi Shikino, Kazuyo Yamauchi, Yu Kamata, Shinya Aoki, Yota Katsuyama, Daichi Sogai, Mai Miyamoto, Takeshi oki, Kensuke yoshimura, Shoichi Ito Impact of mentoring by attending physicians and continuous faculty development on medical students' community healthcare perceptions: A qualitative study AMEE 2023 2023年8月28日
- Kosuke Ishizuka, Kiyoshi Shikino, Hajime Kasai, Yoji Hoshina, Saito Miura, Tomoko Tsukamoto, Kazuyo Yamauchi, Shoichi Ito, Masatomi Ikusaka The Influence of Gamification using Decision-Making Cards on Medical Students' Diagnostic Decision Making and Awareness of Medical Cost: A mixed-method study AMEE 2023 2023年8月28日
- Kiyoshi Shikino, Yuji Nishizaki Development of an innovative examination test using high-quality patient-simulated video to evaluate multiple domains of clinical competence: A nationwide cross-sectional study Priority Research In Medical Education (NUS-PRIME) 2024年3月4日 シンガポール国立大学
- Yusako Morishita, Hiroshi Oyama, Izumi Usui, Yukihiro Nomura, Toshiya Nakaguchi Assessment for Virtual Reality-based Learning in Nurse Education Using Multimodal Biometrics 45th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (IEEE EMBC 2023) 2023年7月24日
- Sachie YOSHIDA The Current State of Hansen's Disease Policy in Korea: The

Process of Establishment of "Settlement Villages" and the "Cleanup Plan" East Asia Disability Studies Forum 2023 2023 年 10 月

- 室賀優希, 杉山淳比古, 向井宏樹, 羽柴淳, 横田元, 佐藤克也, 北本哲之, 伊藤彰一, 桑原聡 孤発性と比較した V180I 変異遺伝性クロイツフェルト・ヤコブ病の画像的特徴 第 64 回日本神経学会学術大会 2023 年 6 月
- 酒井 郁子 特定行為研修は医療者教育の在り方にどのような影響を与えるのか 第 31 回日本医学会総会 2023 年 4 月 22 日
- 酒井 郁子 地域の多職種に必要とされる連携するチカラ、その卓越性 専門職連携実践に関する議論の理論背景および枠組み 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月
- 相川理沙, 西宮岳, 佐伯昌俊, 酒井郁子 医療療養病棟において中心静脈栄養中の高齢者のコンフォートを促進する看護援助の効果ー特定行為を組み込んだ看護援助の患者にとっての意味を考える 日本老年看護学会第 28 回学術集会抄録集 2023 年 6 月
- 出穂麻智子, 佐伯昌俊, 西宮岳, 酒井郁子 肝切除術高齢患者へのせん妄予防を焦点とした周術期看護の効果 日本老年看護学会第 28 回学術集会抄録集 2023 年 6 月
- 森みさ子, 齋藤大輔, 山内典子, 酒井郁子 今求められる多職種連携 第 19 回日本クリティカルケア看護学会学術集会 2023 年 7 月 2 日
- 酒井郁子 特別講演② これからの看護師に必要な多職種連携教育の進め方について 第 35 回日本看護学校協議会学会 2023 年 8 月 3 日
- 酒井郁子, 野崎章子, 天井響子, 井出成美, 下井俊典, 孫佳茹, 石橋みゆき, 朝比奈真由美, 山内かづ代, 関根祐子 グローバル IPE“グローバル地域ケア IPE+創成人材の育成”GRIP プログラム 2022 年度実践報告 第 16 回日本保健医療福祉連携教育学会 2023 年 11 月
- 酒井 郁子 これからの看護職の価値と働き方 日本手術医学会誌 2023 年 11 月 日本手術医学会
- 坂井直子, 藤澤陽子, 塚原宣子, 岡本百合子, 佐伯昌俊, 佐野元洋, 楠潤子, 増島麻里子, 酒井郁子, 眞島朋子 がん薬物療法を受ける患者への看護師による支援の実際 日本がん看護学会第 38 回学術集会 2024 年 2 月
- 酒井 郁子 薬剤師と看護師の協働の推進 日本プライマリ・ケア連合学会研修会 2024 年 2 月 4 日
- 竹田健一郎, 笠井大, 伊藤彰一, 田島寛之, 古川豊, 今枝太郎, 鈴木拓児 ウィズコロナ時代の人工呼吸管理教育：人材拡充に向けた効果的な教育手法の開発と実践 呼吸器学会学術講演会 2023 年 4 月
- 中村 青葉, 笠井 大, 朝比奈 真由美, 鎌田 雄, 小野寺 みさき, 鋪野 紀好, 田島 寛之, 木村 康彦, 清水 郁夫, 山内 かづ代, 伊藤 彰一 医学生のアンプロ行動を誘発する上級生, 指導者の態度・行動は？-隠れたカリキュラムに関する質的研究 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 三角良都, 三浦慶一郎, 笠井大, 伊藤彰一, 朝比奈真由美, 田邊政裕, 野村行弘, 中口俊哉 聴診訓練システム EARS の誤差補正とチェストピース検出精度向上の検討 第 22 回日本 VR 医学会学術大会 2023 年 8 月 26 日

- 金弘 祥太朗, 荒野 貴大, 杉浦 寿彦, 笠井 大, 竹田 健一郎, 葉山 奈美, 安部 光洋, 内藤 亮, 鈴木 拓児 肺静脈閉塞による肺静脈-肺静脈(PV-PV)シャント及び肺静脈瘤を合併した一例 第 184 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会関東支部学会・第 256 回日本呼吸器学会関東地方会合同学会 2023 年 9 月 2 日
- 河野 励哉, 塩谷 優, 笠井 大, 平間 隆太郎, 内藤 亮, 安部 光洋, 川崎 剛, 鈴木 拓児, 太田 昌幸 器質化肺炎を呈した肺 *Mycobacterium goodii*(*M.goodii*)症の一例 第 185 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会関東支部学会・第 258 回日本呼吸器学会関東地方会合同学会 2024 年 2 月 17 日
- 清水郁夫, 和足孝之, 綿貫聡, 畑拓磨 内科専門研修における M&M カンファレンスの全国的横断研究 第 120 回日本内科学会総会 2023 年 4 月 16 日
- 上里昌也, 江幡智栄, 清水郁夫, 相馬孝博 統一化した院内鎮静法の実施記録, 評価, 改善への取り組みは安全な患者環境を提供する 第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会 2023 年 6 月 23 日
- 清水郁夫 中堅看護師の人材育成能力養成を目的とした教育理論の研修 第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会 2023 年 6 月 24 日
- 清水郁夫 外来化学療法に由来する医療事故 ―どうすれば防げる― 第 61 回日本癌治療学会学術集会 2023 年 10 月 20 日
- 清水郁夫, 綿貫聡, 田中和美, 荒井有美 『平時の質・安全管理』を医療系学生に伝えるには 第 18 回医療の質・安全学会学術集会 2023 年 11 月 25 日
- 清水 郁夫, 田中 和美, 岸 美紀子, 高村 昭輝, 荒神 裕之 医学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)における質安全教育の分析 第 18 回医療の質・安全学会学術集会 2023 年 11 月 25 日
- 清水 郁夫, 江幡 智栄, 岩瀬 有希, 横山 威一郎, 相馬 孝博, 伊藤 彰一 組織機能の 4 分類枠組を用いた患者安全学習手法の検証(第 2 報) 第 18 回医療の質・安全学会学術集会 2023 年 11 月 25 日
- 清水郁夫, 種村文孝, 木村武司, 高見秀樹, 深見達弥 現場で多職種連携のレジリエンスを創り出す 第 18 回医療の質・安全学会学術集会 2023 年 11 月 26 日
- 曾我井 大地, 勝山 陽太, 山内 かづ代, 鋪野 紀好, 鎌田 雄, 青木 信也, 室屋 洋平, 伊藤 彰一 医師少数区域の地域中核病院における医師定着要因は? 総合診療専門研修を通しての医師定着に関する質的研究 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 山内 かづ代, 鋪野 紀好, 鎌田 雄, 荒木 信之, 伊藤 彰一 自治体と連携した地域実践型指導医養成プログラムは指導医の教育資質・能力にどう影響したか 第 55 回日本医学教育学会大会 2023 年 7 月 29 日
- 横川 大樹, 上原 孝紀, 佐藤瑠璃香, 石塚 晃介, 李 宇, 鋪野 紀好, 塚本 知子, 田村 弘樹, 柳田 育孝, 小島 淳平, 山下 志保, 佐藤 恵里, 野田 和敬, 生坂 政臣 女性患者の診察に女性付添人は必要か? 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 13 日
- 池上亜希子, 大平 善之, 横川 大樹, 鋪野 紀好, 塚本 知子, 野田 和敬, 上原 孝紀, 生坂 政臣 大病院受診患者の受療行動と主治医の質に関する調査研究 第 14 回日本

プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日

- 八板 静香, 多胡 雅毅, 平田 理紗, 徳島 緑, 香月 尚子, 相原 秀俊, 島田ひとみ, 齋藤 千紘, 織田 良正, 中谷 英仁, 甘利 香織, 鋪野 紀好, 吉村麻里子, 大野 每子, 山下 秀一 転倒傷害予測モデルの検証: 多施設後ろ向き研究 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 香月 尚子, 多胡 雅毅, 平田 理紗, 鋪野 紀好, 和足 孝之, 山下 駿, 徳島 緑, 徳島 圭宜, 相原 秀俊, 藤原 元嗣, 山下 秀一 日本の大学病院総合診療部門における臨床実習の現状~学修すべき症候の 84%は当部門で達成可能である 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2023 年 5 月 14 日
- 香月 尚子, 多胡 雅毅, 平田 理紗, 大塚 勇輝, 志水 太郎, 佐々木 陽典, 鋪野 紀好, 和足 孝之, 高橋 宏瑞, 宇根 一暢, 内藤 俊夫, 大塚 文男, 田妻 進 Covid-19 流行時の予防、診療、感染制御に貢献する病院総合診療医~全国 97 の総合診療部門の解析 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 27 日
- 島田 ひとみ, 平田 理紗, 香月 尚子, 徳島 緑, 中谷 英仁, 齋藤 千紘, 甘利 香織, 黒木 和哉, 織田 良正, 大野 每子, 鋪野 紀好, 吉村 麻里子, 中村 仁彦, 山下 駿, 徳島 圭宜, 平川 優香, 相原 秀俊, 藤原 元嗣, 多胡 雅毅 寝たきり度を用いた院内転倒予測モデルの認知度別の集団での検討 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 27 日
- 平田 理紗, 香月 尚子, 徳島 緑, 島田 ひとみ, 中谷 英仁, 齋藤 千紘, 甘利 香織, 黒木 和哉, 織田 良正, 大野 每子, 鋪野 紀好, 吉村 麻里, 中村 仁彦, 山下 駿, 徳島 圭宜, 平川 優香, 相原 秀俊, 藤原 元嗣, 多胡 雅毅 入院時のレンボレキサントの内服は院内転倒と関連しない~多施設後ろ向き研究 第 27 回日本病院総合診療医学会学術総会 2023 年 8 月 27 日
- Jiaqi Wang, 杉山 淳比古, 横田 元, 平野 成樹, 山本 達也, 山中 義崇, 荒木 信之, 伊藤 彰一, Friedemann Paul, 桑原 聡 中小脳脚 sT1w/T2w 比による多系統萎縮症とパーキンソン病の鑑別 第 64 回日本神経学会学術大会 2023 年 5 月 31 日
- 半田 秀雄, 荒木 信之, 大西 庸介, 水地 智基, 杉山 淳比古, 枘田 大生, 桑原 聡, 酒井 規夫 急性進行性の痙攣性対麻痺で発症した成人型 Krabbe 病の 1 例 第 246 回日本神経学会関東・甲信越地方会 2023 年 9 月 2 日
- 大櫛 萌子, 荒木 信之, 鋸屋 悦子, 青墳 佑弥, 植田 光晴, 小池 春樹, 桑原 聡 亜急性進行の四肢麻痺を呈した非集積地・高齢発症の Val30Met 変異 ATTRv アミロイドーシス 第 42 回日本神経治療学会学術集会 2023 年 11 月 5 日
- 森下 裕咲子, 小山 博史, 臼井 いづみ, 野村 行弘, 中口 俊哉 看護シミュレーション教育における生体計測を用いたフィードバック方法の初期検討 第 22 回日本 VR 医学会抄録集, O1-4, p.38 2023 年 8 月 26 日
- 井出成美, 下井俊典, 孫佳茹, 臼井いづみ, 飯野理恵, 平田慎之介, 関根祐子, 朝比奈真由美, 笠井大, 酒井郁子 IPE プログラムの開講形式が学習者のグループワークに対する自己評価に与える影響~千葉大学亥鼻 IPE-Step1 における検討 第 16 回日本保健医療福祉連携教育学会 2023 年 11 月
- 孫佳茹, 下井俊典, 井出成美, 臼井いづみ, 関根祐子, 朝比奈真由美, 飯野理恵, 笠井

大, 酒井郁子 IPE プログラムの開講形式が学習者のグループワークに対する自己評価に与える影響—千葉大学亥鼻 IPE-Step2 における検討 第 16 回日本保健医療福祉連携教育学会 2023 年 11 月

- 臼井いづみ, 井出成美, 孫佳茹, 飯野理恵, 関根祐子, 朝比奈真由美, 下井俊典, 笠井大, 酒井郁子 看護学部のカリキュラム改変が IPE 受講学生に与えた効果～学生の記述の分析から 第 16 回日本保健医療福祉連携教育学会 2023 年 11 月
- 下井俊典, 孫佳茹, 井出成美, 臼井いづみ, 飯野理恵, 関根祐子, 朝比奈真由美, 笠井大, 酒井郁子 低年次 IPE プログラムにおける学習者のグループワークに対する自己評価の変化—千葉大学亥鼻 IPE-Step1-2 の開講形式のパターン別分析 第 16 回日本保健医療福祉連携教育学会 2023 年 11 月
- 井手本 啓太, 新津 富央, 椎名 明大, 小堀 修, 小野寺 みさき, 太田 貴代光, 宮澤 惇宏, 橘 真澄, 木村 允, 関 亮太, 橋本 佐, 吉村 健佑, 伊藤 彰一, 中里 道子, 五十嵐 禎人, 清水 栄司, 伊豫 雅臣 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する感染防御行動と心理社会的状態の関連 第 119 回日本精神神経学会学術大会 2023 年 6 月 23 日
- 松本 暢平, 小野寺 みさき, 朝比奈 真由美, 酒井 郁子, 伊藤 彰一 医学生の在学中のとりくみと知識・スキルの習得感・習得度との因果に関する構造方程式モデリングによる検討 日本医学教育学会 第 55 回研究大会 2023 年 7 月 29 日
- 堀田 晶子, 木村 康彦, 松本 暢平, 小野寺 みさき, 笠井 大, 朝比奈 真由美, 伊藤 彰一, 泉谷 昌志, 江頭 正人 医学生 of の生活状況・学業と大学生活への満足度・悩みとの関連: 二施設共同研究 日本医学教育学会第 55 回大会 2023 年 7 月 29 日 日本医学教育学会 (長崎大学病院 医療教育開発センター内 長崎県新・鳴滝塾)
- 武藤 浩子, 沈 雨香, 木村 康彦, 山本 桃子, 藤本 啓寛, 濱中 淳子, 吉田 文 附属校出身の学生はなぜ「引け目」を持つのか: 学生インタビューによる検討 日本教育社会学会第 75 回大会 2023 年 9 月 9 日 日本教育社会学会 (弘前大学)
- 高橋在也, 大迫政子 日本の伝統的/現代的な死生観と End-of-life care(EOL ケア)への示唆 日本エンドオブライフケア学会第 6 回学術集会 2023 年 9 月 16 日
- 高橋在也 彫刻家高田博厚に寄せて 東松山市きらめき市民大学 2023 年 10 月 8 日
- 神山直也, 吉田幸恵, 広田沙織, 岡崎愛, 浅野健人, 菅野仁士, 大塚俊昭, 筒泉直樹, 上村尚人, 松山琴音 Quality by Design による臨床試験の実践に向けた課題分析—研究者・支援者を対象とした Focus Group Interview より 第 23 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2023 年 9 月
- 吉井健悟, 吉田幸恵, 瀬戸山晃一 雇用や労働領域での遺伝情報を取り巻く利用や差別的取り扱いへの意識調査 第 42 回日本医学哲学倫理学会大会 2023 年 10 月
- 松山琴音, 浅野健人, 大塚俊昭, 菅野仁士, 神山直也, 筒泉直樹, 広田沙織, 岡崎愛, 吉田幸恵, 上村尚人 Quality by Design を用いた研究計画立案及び実装を可能とする研究支援体制構築に向けた実施計画書作成支援ツールの作成 第 44 回日本臨床薬理学会学術総会 2023 年 12 月
- 岡崎愛, 神山直也, 吉田幸恵, 広田沙織, 浅野健人, 菅野仁士, 大塚俊昭, 筒泉直樹, 上村尚人, 松山琴音 研究者・支援者の共通理解による Quality by Design の実装に向け

たリスク管理表の提案 第44回日本臨床薬理学会学術総会 2023年12月

- 吉井健悟, 吉田幸恵, 瀬戸山晃一 保険領域での遺伝情報の取り扱いへの意識調査 日本生命倫理学会第35回年次大会 2023年12月
- 松山琴音, 岡崎愛, 神山直也, 吉田幸恵, 菅野仁士, 広田沙織, 浅野健人, 筒泉直樹, 大塚俊昭, 上村尚人 研究者・支援者の共通理解による Quality by Design の実装に向けたリスク管理表の提案(第2報) 日本臨床試験学会第15回学術集会総会 2024年3月
- 吉田幸恵, 神山直也, 広田沙織, 岡崎愛, 浅野健人, 菅野仁士, 大塚俊昭, 筒泉直樹, 上村尚人, 松山琴音 研究者・支援者を対象とした Focus Group Interview を用いた Quality by Design の実践に向けた課題分析(2) 日本臨床試験学会第15回学術集会総会 2024年3月
- 今牧優美, 近藤祐介, 龍崎智子, 西宮岳, 後藤佳央里, 石井由美, 新井加代子, 小林欣夫 特定行為研修を修了した看護師が一時的ペースメーカーの操作・管理を行うことによる心イベントリスクの低減 第88回日本循環器学会 2024年3月9日
- 今井陽子 Career Cartography 16th International Family Nursing Conference 2023年6月20日
- 今井陽子 キャリアカルトグラフィの取組を通して自身のキャリアの目的地を再考する 第27回日本看護管理学会 2023年8月26日
- 今井陽子, 渡邊朋 自己の実践を振り返ることによる看護師の成長とその支援を考える 第29回千葉看護学会学術集会 2023年9月9日
- 安藤涼, 渡邊朋 抗がん剤の安全な投与を目的としたフローシートの作成と運用 第21回日本小児がん看護学会学術集会 2023年9月29日

原著

- Yuki Muroga, Atsuhiko Sugiyama, Hiroki Mukai, Jun Hashiba, Hajime Yokota, Katsuya Satoh, Tetsuyuki Kitamoto, Jiaqi Wang, Shoichi Ito, Satoshi Kuwabara Cerebral cortex swelling in V180I genetic Creutzfeldt-Jakob disease: comparative imaging study between sporadic and V180I genetic Creutzfeldt-Jakob disease in the early stage. Prion 17(1) 105-110 2023年12月
- Ai Tomotaki, Ikuko Sakai, Hiroki Fukahori, Yasunobu Tsuda, Akemi Okumura-Hiroshige Factors affecting the critical appraisal of research articles in Evidence-Based practices by advanced practice nurses: A descriptive qualitative study. Nursing open 10(6) 3719-3727 2023年6月
- Masatoshi Saiki, Ai Tomotaki, Hiroki Fukahori, Takeshi Yamamoto, Masakazu Nishigaki, Chiyo Matsuoka, Emi Yasuda, Ikuko Sakai Reliability and Validity of the Japanese Version of the Implementation Leadership Scale for Nurse Managers and Staff Nurses: A Cross-Sectional Study Journal of Nursing Management 2023 1-9 2023年10月23日
- Masatoshi Saiki, Gaku Nishimiya, Tomomi Gotoh, Kazuhito Hirota, Ikuko Sakai Experiences and attitude of task shifting and task sharing of physicians, nurses, and nursing assistants in hospitals: a qualitative systematic review protocol JBI

- Ayaka Kuriyama, Hajime Kasai, Toshihiko Sugiura, Jun Nagata, Akira Naito, Ayumi Sekine, Ayako Shigeta, Seiichiro Sakao, Keiichi Ishida, Goro Matsumiya, Nobuhiro Tanabe, Takuji Suzuki Clinical significance of lung cross-sectional area measured by computed tomography in chronic thromboembolic pulmonary hypertension: The correlation with pulmonary hemodynamics and the limitations. Pulmonary circulation 13(3) e12287 2023 年 7 月
- Kenichiro Takeda, Hajime Kasai, Hiroshi Tajima, Yutaka Furukawa, Taro Imaeda, Takuji Suzuki, Shoichi Ito Mixed-methods education of mechanical ventilation for residents in the era of the COVID-19 pandemic: Preliminary interventional study. PloS one 18(7) e0287925 2023 年
- Kenichiro Takeda, Hajime Kasai, Nami Hayama, Mikihiro Saito, Chiaki Kawame, Kanae Maruyama, Takuji Suzuki Wireless electronic stethoscope's potential for medical education in ward round examination. Respiriology (Carlton, Vic.) 28(10) 969-971 2023 年 7 月 25 日
- Chiaki Kawame, Hajime Kasai, Shunya Shiohira, Toshihiko Sugiura, Yuki Shiko, Seiichiro Sakao, Takuji Suzuki Role of Fibrin Monomer Complex in Coronavirus Disease 2019 for Venous Thromboembolism and the Prognosis. Internal medicine (Tokyo, Japan) 62(20) 2941-2948 2023 年 8 月 2 日
- Kenichiro Takeda, Yuki Yato, Mikihiro Saito, Go Saito, Akira Nishiyama, Hajime Kasai, Takuji Suzuki Diagnostic imaging of intrathoracic extramedullary haematopoiesis. Respiriology case reports 11(10) e01212 2023 年 10 月
- Kento Takagi, Hajime Kasai, Hiroyuki Tani, Seiichiro Sakao, Toshihiko Sugiura, Takuji Suzuki Macitentan Administration for Pulmonary Hypertension Due to β -thalassemia with Multiple Organ Failure: A Case Report. Internal medicine (Tokyo, Japan) 2023 年 11 月 13 日
- Hidemi Ogawa, Kenichiro Takeda, Ryotaro Yoneoka, Kohei Shikano, Mitsuhiro Abe, Hajime Kasai, Takuji Suzuki Severe Bacterial Pneumonia due to Legionella longbeachae Transmitted from Potting Soil in Japan. Internal medicine (Tokyo, Japan) 2023 年 11 月 27 日
- Ryotaro Yoneoka, Hajime Kasai, Aoi Hino, Ayumi Hayashi, Atsushi Sasaki, Masayuki Ota, Katsuhiko Asanuma, Takuji Suzuki IgA Vasculitis as a Potential Complication of Fourth-Line Chemotherapy with Tegafur/Gimeracil/Oteracil (S-1) in Advanced Non-Small Cell Lung Cancer: A Case Report. The American journal of case reports 24 e941826 2023 年 12 月 28 日
- Tomoko Kotani, Toshiaki Inazaki, Hajime Kasai, Shintaro Rakuman, Kenichi Suzuki, Takashi Urushibara Pneumonia due to Achromobacter xylosoxidans with a chronic course resembling non-tuberculous mycobacterial infection. Respiriology case reports 12(2) e01287 2024 年 2 月
- Yu Shionoya, Megumi Katsumata, Hajime Kasai, Kohei Shikano, Aoi Hino, Masaki

Suzuki, Mitsuhiro Abe, Takuji Suzuki Radiation-induced organizing pneumonia caused by carbon-ion radiotherapy for lung cancer. Radiology case reports 19(2) 567-571 2024 年 2 月

- Ruka Otsuji, Hajime Kasai, Toshihiko Sugiura, Hidemi Suzuki, Takuji Suzuki Evaluation of a gradually enlarging complex pulmonary arteriovenous malformation consisting of innumerable small fistulae using four-dimensional computed tomography. BMJ case reports 17(2) 2024 年 2 月 17 日
- Yukiko Kono, Keiichiro Miura, Hajime Kasai, Shoichi Ito, Mayumi Asahina, Masahiro Tanabe, Yukihiro Nomura, Toshiya Nakaguchi Breath Measurement Method for Synchronized Reproduction of Biological Tones in an Augmented Reality Auscultation Training System Sensors 24(5) 1626-1626 2024 年 3 月 1 日
- Kenichiro Takeda, Hajime Kasai, Hiroshi Tajima, Nami Hayama, Mikihiro Saito, Chiaki Kawame, Takuji Suzuki Effectiveness of Lung Ultrasound Training Utilizing a High-Fidelity Simulator. ATS scholar 5(1) 133-141 2024 年 3 月
- Hirofumi Kanazawa, Ikuo Shimizu Insufficient undergraduate education for medication safety: A student's perspective The Asia Pacific Scholar 8(3) 70-71 2023 年 7 月 4 日
- Ikuo Shimizu, Takashi Watari, Satoshi Watanuki, Takuma Hata Morbidity and Mortality Conferences in Internal Medicine Specialty Training in Japan: A Nationwide Cross-sectional Study Internal Medicine 2023 年 10 月 6 日
- Ikuo Shimizu, Hajime Kasai, Kiyoshi Shikino, Nobuyuki Araki, Zaiya Takahashi, Misaki Onodera, Yasuhiko Kimura, Tomoko Tsukamoto, Kazuyo Yamauchi, Mayumi Asahina, Shoichi Ito, Eiryo Kawakami Developing Medical Education Curriculum Reform Strategies to Address the Impact of Generative AI: Qualitative Study JMIR Medical Education 9 e53466 2023 年 11 月 30 日
- Ikuo Shimizu, Junichiro Mori, Aiga Yamauchi, Sawako Kato, Yuichi Masuda, Yuichi Nakazawa, Hiroyuki Kanno Progress testing of an objective structured clinical examination during undergraduate clinical clerkship: a mixed-methods pilot study BMC Medical Education 2023 年 12 月 14 日
- Zhe Li, Aya Kanazuka, Atsushi Hojo, Takane Suzuki, Kazuyo Yamauchi, Shoichi Ito, Yukihiro Nomura, Toshiya Nakaguchi Automatic Puncture Timing Detection for Multi-Camera Injection Motion Analysis Applied Sciences 13(12) 7120-7120 2023 年 6 月
- Zhe Li, Aya Kanazuka, Atsushi Hojo, Takane Suzuki, Kazuyo Yamauchi, Shoichi Ito, Yukihiro Nomura, Toshiya Nakaguchi Automatic Puncture Timing Detection for Multi-Camera Injection Motion Analysis Applied Sciences 13(12) 7120-7120 2023 年 6 月 14 日
- Kiyoshi Shikino, Masaki Tago, Risa Hirata, Takashi Watari, Yosuke Sasaki, Hiromizu Takahashi, Taro Shimizu Educational strategies for general medicine education in accordance with the model core curriculum for medical education in

Japan Journal of General and Family Medicine 24(4) 272-273 2023 年 4 月

- Kiyoshi Shikino, Tomoko Tsukamoto, Kazutaka Noda, Yoshiyuki Ohira, Daiki Yokokawa, Yuta Hirose, Eri Sato, Tsutomu Mito, Takahiro Ota, Yota Katsuyama, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka Do clinical interview transcripts generated by speech recognition software improve clinical reasoning performance in mock patient encounters? A prospective observational study. BMC medical education 23(1) 272-272 2023 年 4 月 21 日
- Yasutaka Yanagita, Kiyoshi Shikino, Kosuke Ishizuka, Shun Uchida, Yu Li, Daiki Yokokawa, Tomoko Tsukamoto, Kazutaka Noda, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka Improving decision accuracy using a clinical decision support system for medical students during history-taking: a randomized clinical trial. BMC medical education 23(1) 383-383 2023 年 5 月 25 日
- Yoji Hoshina, Limeisa, Hodaka Takaiso, Hidenori Maki, Toru Yoshino, Kiyoshi Shikino Impact of near - peer teaching on medical English learning motivation among medical students and residents Journal of General and Family Medicine 24(4) 276-277 2023 年 5 月 30 日
- Masaki Tago, Risa Hirata, Kiyoshi Shikino, Takashi Watari, Yosuke Sasaki, Hiromizu Takahashi, Taro Shimizu The Milestones of Clinical Research for Young Generalist Physicians: Conducting and Publishing Studies International Journal of General Medicine 16 2373-2381 2023 年 6 月
- Kazuya Nagasaki, Yuji Nishizaki, Tomohiro Shinozaki, Taro Shimizu, Yu Yamamoto, Kiyoshi Shikino, Sho Fukui, Sho Nishiguchi, Masaru Kurihara, Kohta Katayama, Hiroyuki Kobayashi, Yasuharu Tokuda Association between prolonged weekly duty hours and self-study time among residents: a cross-sectional study. Postgraduate medical journal 99(1176) 1080-1087 2023 年 6 月 2 日
- An Kozato, Kiyoshi Shikino, Yasushi Matsuyama, Mikio Hayashi, Satoshi Kondo, Shun Uchida, Maham Stanyon, Shoichi Ito A qualitative study examining the critical differences in the experience of and response to formative feedback by undergraduate medical students in Japan and the UK BMC Medical Education 23(1) 408-408 2023 年 6 月 5 日
- Yasutaka Yanagita, Kiyoshi Shikino, Kosuke Ishizuka, Shun Uchida, Yu Li, Daiki Yokokawa, Tomoko Tsukamoto, Kazutaka Noda, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka Correction to: Improving diagnostic accuracy using a clinical decision support system for medical students during history-taking: a randomized clinical trial. BMC medical education 23(1) 477-477 2023 年 6 月 27 日
- Emiri Tanaka, Yoshito Nishimura, Akira Kuriyama, Kiyoshi Shikino, Saori Nonaka, Kosuke Ishizuka, Michito Sadohara, Kumiko Muramatsu, Tetsuya Makiishi Utility of PERMA-profiler in association with burnout of internists amid COVID-19 pandemic: A cross-sectional study. Asian journal of psychiatry 87 103689-103689 2023 年 7 月 6 日

- Sho Fukui, Kiyoshi Shikino, Yuji Nishizaki, Taro Shimizu, Yu Yamamoto, Hiroyuki Kobayashi, Yasuharu Tokuda Association between regional quota program in medical schools and practical clinical competency based on General Medicine In-Training Examination score: a nationwide cross-sectional study of resident physicians in Japan. *Postgraduate medical journal* 99(1177) 1197-1204 2023 年 7 月 20 日
- Masaki Tago¹, Risa Hirata, Naoko E Katsuki, Yuki Otsuka, Taro Shimizu, Yosuke Sasaki, Kiyoshi Shikino, Takashi Watari, Hiromizu Takahashi, Kazunobu Une, Toshio Naito, Fumio Otsuka, Rachel Thompson, Susumu Tazuma Contributions of Japanese Hospitalists During the COVID-19 Pandemic and the Need for Infectious Disease Crisis Management Education for Hospitalists: An Online Cross-Sectional Study *Risk Management and Healthcare Policy* 16 1645-1651 2023 年 8 月
- Fumitoshi Fukuzawa, Yasutaka Yanagita, Daiki Yokokawa, Shun Uchida, Shiho Yamashita, Yu Li, Kiyoshi Shikino, Tomoko Tsukamoto, Kazutaka Noda, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka Importance of Patient History in Artificial Intelligence-Assisted Medical Diagnosis (Preprint) *JMIR Publications Inc.* 2023 年 9 月 12 日
- Kosuke Ishizuka, Kiyoshi Shikino, Hajme Kasai, Yoji Hoshina, Saito Miura, Tomoko Tsukamoto, Kazuyo Yamauchi, Shoichi Ito, Masatomi Ikusaka The influence of Gamification on medical students' diagnostic decision making and awareness of medical cost: a mixed-method study. *BMC medical education* 23(1) 813-813 2023 年 10 月 28 日
- Kiyoshi Shikino, Akemi Ando, Yutaro Okamoto, Asako Miyazawa, Taku Harada Protecting the primary care physicians' well - being *Journal of General and Family Medicine* 24(6) 359-360 2023 年 10 月 30 日
- Eriko Takeda, Yota Katsuyama, Daichi Sogai, Li Yu, Yasuyo Kumagae, Daiki Yokokawa, Yasushi Shinohara, Kiyoshi Shikino Cancer Screening Abstinence Rates and Rationales Among Regular Outpatients at a Rural Hospital in Japan: A Cross-Sectional Study *International Journal of General Medicine* 16 5235-5240 2023 年 11 月
- Kosuke Ishizuka, Kiyoshi Shikino, Akira Kuriyama, Yoshito Nishimura, Emiri Tanaka, Saori Nonaka, Michito Sadohara, Mitsuru Moriya, Noriko Yamamoto, Yohnosuke Wada, Tetsuya Makiishi A proposal for coping strategies on burnout among Japanese resident physicians *Journal of General and Family Medicine* 25(1) 83-84 2024 年 1 月
- Kiyoshi Shikino, Masaki Tago, Takashi Watari, Yosuke Sasaki, Hiromizu Takahashi, Taro Shimizu Educational strategies related to information science and technology for medical students: General medicine physicians' perspective *Journal of General and Family Medicine* 25(1) 81-82 2024 年 1 月
- Shiori Kase, Kiyoshi Shikino, Tatsuro Katahira, Kazuki Higuchi, Shinya Aoki

Mediastinal hematoma due to traumatic injury to the azygous vein Clinical Case Reports 12(1) e8441 2024 年 1 月

- Yuki Otsuka, Kosuke Ishizuka, Yukinori Harada, Taku Harada, Kiyoshi Shikino, Yoshihiko Shiraishi, Takashi Watari Three Subtypes of Cutaneous Nerve Entrapment Syndrome: A Narrative Review. Internal medicine (Tokyo, Japan) 2024 年 1 月 13 日
- Kazuya Nagasaki, Hiroyuki Kobayashi, Yuji Nishizaki, Masaru Kurihara, Takashi Watari, Taro Shimizu, Yu Yamamoto, Kiyoshi Shikino, Sho Fukui, Sho Nishiguchi, Kohta Katayama, Yasuharu Tokuda Association of sleep quality with duty hours, mental health, and medical errors among Japanese postgraduate residents: a cross-sectional study. Scientific reports 14(1) 1481-1481 2024 年 1 月 17 日
- Masaki Tago, Risa Hirata, Hiromizu Takahashi, Shun Yamashita, Masayuki Nogi, Kiyoshi Shikino, Yosuke Sasaki, Takashi Watari, Taro Shimizu How Do We Establish the Utility and Evidence of General Medicine in Japan? International Journal of General Medicine 17 635-638 2024 年 2 月
- Masaki Tago, Risa Hirata, Naoko E Katsuki, Eiji Nakatani, Midori Tokushima, Tomoyo Nishi, Hitomi Shimada, Shizuka Yaita, Chihiro Saito, Kaori Amari, Kazuya Kurogi, Yoshimasa Oda, Kiyoshi Shikino, Maiko Ono, Mariko Yoshimura, Shun Yamashita, Yoshinori Tokushima, Hidetoshi Aihara, Motoshi Fujiwara, Shu-Ichi Yamashita Validation and Improvement of the Saga Fall Risk Model: A Multicenter Retrospective Observational Study. Clinical interventions in aging 19 175-188 2024 年 2 月
- Daiki Yokokawa, Yasutaka Yanagita, Yu Li, Shiho Yamashita, Kiyoshi Shikino, Kazutaka Noda, Tomoko Tsukamoto, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka For any disease a human can imagine, ChatGPT can generate a fake report Diagnosis (Berlin, Germany) 2024 年 2 月 23 日
- Kiyoshi Shikino, Yuji Nishizaki, Sho Fukui, Daiki Yokokawa, Yu Yamamoto, Hiroyuki Kobayashi, Taro Shimizu, Yasuharu Tokuda Development of a Clinical Simulation Video to Evaluate Multiple Domains of Clinical Competence: Cross-Sectional Study. JMIR medical education 10 e54401 2024 年 2 月 29 日
- Risa Hirata, Naoko Katsuki, Hitomi Shimada, Eiji Nakatani, Kiyoshi Shikino, Chihiro Saito, Kaori Amari, Yoshimasa Oda, Midori Tokushima, Masaki Tago The Administration of Lemborexant at Admission is Not Associated with Inpatient Falls: A Multicenter Retrospective Observational Study International Journal of General Medicine 17 1139-1144 2024 年 3 月
- Kosuke Ishizuka, Kiyoshi Shikino, Yu Li, Daiki Yokokawa, Tomoko Tsukamoto, Yasutaka Yanagita, Jumpei Kojima, Shiho Yamashita, Kazutaka Noda, Takanori Uehara, Masatomi Ikusaka The differential diagnosis of medical and psychogenic disease in primary care Journal of General and Family Medicine 25(2) 110-111 2024 年 3 月

- Kiyoshi Shikino, Miwa Sekine, Yuji Nishizaki, Yu Yamamoto, Taro Shimizu, Sho Fukui, Kazuya Nagasaki, Daiki Yokokawa, Takashi Watari, Hiroyuki Kobayashi, Yasuharu Tokuda Distribution of internal medicine rotations among resident physicians in Japan: a nationwide, multicenter, cross-sectional study. BMC medical education 24(1) 316-316 2024 年 3 月 20 日
- Jiaqi Wang, Atsuhiko Sugiyama, Hajime Yokota, Shigeki Hirano, Tatsuya Yamamoto, Yoshitaka Yamanaka, Nobuyuki Araki, Shoichi Ito, Friedemann Paul, Satoshi Kuwabara Differentiation between Parkinson's Disease and the Parkinsonian Subtype of Multiple System Atrophy Using the Magnetic Resonance T1w/T2w Ratio in the Middle Cerebellar Peduncle Diagnostics 14(2) 201-201 2024 年 1 月 17 日
- Yasutaka Hirasawa, Jiro Terada, Yu Shionoya, Atsushi Fujikawa, Yuri Isaka, Yuichiro Takeshita, Toru Kinouchi, Ken Koshikawa, Hiroshi Tajima, Taku Kinoshita, Yuji Tada, Koichiro Tatsumi, Kenji Tsushima Combination therapy with predicted body weight-based dexamethasone, remdesivir, and baricitinib in patients with COVID-19 pneumonia: A single-center retrospective cohort study during 5th wave in Japan. Respiratory investigation 61(4) 438-444 2023 年 4 月 18 日
- Rurika Sato, Daiki Yokokawa, Takanori Uehara, Tomoko Tsukamoto, Kazutaka Noda, Kiyoshi Shikino, Yasutaka Yanagita, Jumpei Kojima, Kosuke Ishizuka, Masatomi Ikusaka Restless X syndrome: a new diagnostic family of nocturnal, restless, abnormal sensations of various body parts. Diagnosis (Berlin, Germany) 10(4) 450-451 2023 年 5 月 15 日
- Keita Idemoto, Tomihisa Niitsu, Akihiro Shiina, Osamu Kobori, Misaki Onodera, Kiyomitsu Ota, Atsuhiko Miyazawa, Masumi Tachibana, Makoto Kimura, Ryota Seki, Tasuku Hashimoto, Kensuke Yoshimura, Shoichi Ito, Michiko Nakazato, Yoshito Igarashi, Eiji Shimizu, Masaomi Iyo Association between precautionary behaviors against coronavirus disease and psychosocial factors in outpatients with a pre-existing disease and their attendants Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports 2(3) 2023 年 9 月 18 日
- Kaori Muto, Akiko Nagai, Izen Ri, Kyoko Takashima, Sachie Yoshida Is legislation to prevent genetic discrimination necessary in Japan? An overview of the current policies and public attitudes. Journal of human genetics 2023 年 6 月 8 日
- 伊藤 彰一, 岡崎 仁昭, 小松 弘幸, 錦織 宏, 松山 泰, 山脇 正永, 菊川 誠, 清水 郁夫, 中村 真理子, 三谷 昌平 Making of 医学教育モデル・コア・カリキュラム 8. 学修評価と Good Practice (1) 医学教育 54(2) 182-186 2023 年 4 月 25 日
- 山本武志, 酒井郁子 専門職連携実践コンピテンシーに関連する要因の検討: 特定機能病院の医療専門職を対象とした調査から 札幌保健科学雑誌 12(12) 21-27 2023 年 4 月
- 藤田 冬子, 村松 真澄, 辻村 真由子, 黒河内 仙奈, 伊藤 裕佳, 福井 小紀子, 酒井 郁子 特別養護老人ホーム入居者のエンドオブライフにおけるケアニーズの構造化 老

年看護学 28(1) 62-71 2023 年 7 月

- 佐伯 昌俊, 小松 亮, 西宮 岳, 酒井 郁子 急性期病院において複数の特定行為研修修了者の活動を支援する管理実践の要素 管理者へのインタビューによる質的研究 日本看護管理学会誌 27(1) 1-9 2023 年 9 月
- 山本武志, 佐伯昌俊, 西宮岳, 西宮岳, 小松亮, 山本則子, 酒井郁子 特定行為研修を修了した看護師の導入・配置に関わる要因:全国 300 床以上の病院の看護管理者を対象とした横断的研究 日本看護管理学会誌(Web) 27(1) 1-10 2023 年 9 月
- 鹿野 幸平, 笠井 大, 内藤 亮, 安部 光洋, 川崎 剛, 伊狩 潤, 鈴木 拓児 呼吸器内科医の求める気管支鏡手技習得の方法は? アンケート調査による自己評価とニーズ調査 気管支学 45(3) 178-188 2023 年 5 月
- 矢野 晴美, 松山 泰, 及川 沙耶佳, 菊川 誠, 清水 郁夫, 野村 理, 錦織 宏 Making of 医学教育モデル・コア・カリキュラム 10. 医学教育モデル・コア・カリキュラム (令和 4 年度改訂版) 国際発信・医学教育先進国の動向 医学教育 54(2) 194-198 2023 年 4 月 25 日
- 清水郁夫, 伊藤彰一, 西城卓也, 松山泰 魔法の弾丸がない世界で: 評価の妥当性, 有用性, そして改善へのフィードバック 医学教育 54(4) 357-366 2023 年 8 月 25 日
- 上里昌也, 奥山めぐみ, 柴田みづほ, 横山威一郎, 桑原麻理子, 水島舞, 岸田友治, 清水郁夫, 磯野史朗, 相馬孝博 侵襲的処置に対する安全かつ持続可能な鎮静法への院内標準化 医療の質・安全学会誌 19(1) 38-45 2024 年 2 月
- 春田 淳志, 安藤 崇之, 遠藤 周, 金子 惇, 鋪野 紀好, 長嶺 由衣子, 錦織 宏, 藤川 裕恭, 山梨 啓友 【Making of 医学教育モデル・コア・カリキュラム】資質・能力に新設された総合的に患者・生活者をみる姿勢について 医学教育 54(2) 142-148 2023 年 4 月
- 鋪野 紀好 エビデンスに基づいた卒後臨床研修における至適な教育環境 本法における協力型(たすきがけ)病院連携研修プログラムの有用性 医学教育 54(Suppl.) 41-41 2023 年 7 月
- 鋪野 紀好 医学生のアンプロ行動を誘発する上級生,指導者の態度・行動は? 隠れたカリキュラムに関する質的研究 医学教育 54(Suppl.) 206-206 2023 年 7 月
- 鋪野 紀好 医師少数区域の地域中核病院における医師定着要因は?総合診療専門研修を通しての医師定着に関する質的研究 医学教育 54(Suppl.) 244-244 2023 年 7 月
- 鋪野 紀好 自治体と連携した地域実践型指導医養成プログラムは指導医の教育資質・能力にどう影響したか 医学教育 54(Suppl.) 141-141 2023 年 7 月
- 鋪野 紀好 地域病院アテンディングの教育活動が医学生の地域医療に関する認識に与える影響 質的研究 医学教育 54(Suppl.) 186-186 2023 年 7 月

書籍

- 酒井郁子, 野崎章子, 天井響子, 高野佳奈 グローバル地域ケア IPE+創生人材の育成 Global & Regional Interprofessional Education Plus (GRIP) 年次報告書 2022 グローバル地域ケア IPE+創生人材の育成 Global & Regional Interprofessional Education Plus (GRIP) 年次報告書 2022 2023 年 7 月

総説

- 酒井 郁子 プライマリ・ケアの理論と実践(第 190 回) 2040 年に期待するプライマリ・ケア 看護の立場から 日本医事新報 (5211) 12-13 2024 年 3 月
- 清水郁夫 ミミッカー症例からいかに学ぶか リンパ腫の再発!? medicina 60(10) 1621-1623 2023 年 9 月
- 清水郁夫 「熱が続いて、首が腫れています」エキスパートが教える問診の勘所 対話から拾い上げるコモンディジーズ Medica Practice 41(3) 486-489 2024 年 3 月
- 鋪野 紀好 【Common disease の処方箋ファイル-臨床経過から学ぶ 20 症例】(CASE 8) 帯状疱疹 昨日の夜間より左前胸部痛が出現した 72 歳男性 Medicina 60(6) 2023 年 5 月
- 田村 弘樹, 鋪野 紀好 【微生物検査と臨床推論】臨床推論とは 臨床検査 67(6) 586-591 2023 年 6 月
- 鋪野 紀好 病棟医療革命 ホスピタリストのための telemedicine(第 7 回) 教育の事例 千葉大学編 遠隔コミュニケーションシステムを活用した教育方略事例 心理的安全性, 反転授業の観点から Hospitalist 10(4) 766-769 2023 年 6 月
- 鋪野 紀好 エキスパートが教える問診の勘どころ 対話から拾い上げるコモンディジーズ(第 1 回) 「今朝からめまいが続いています」 Medical Practice 40(7) 1128-1130 2023 年 7 月
- 鋪野 紀好 エキスパートが教える問診の勘どころ 対話から拾い上げるコモンディジーズ(第 4 回) 「膝から下が腫れて痛い」 Medical Practice 40(10) 1628-1630 2023 年 10 月
- 鋪野 紀好 【-続・総合診療外来に"実装"したい-最新エビデンス My Best 3】difficult patient encounters(対応困難な状況) 総合診療 33(11) 1292-1294 2023 年 11 月
- 鋪野 紀好 【内科医が支えるメンタルヘルス】精神疾患と間違えやすい器質疾患 ピットフォール回避のための診断戦略 日本内科学会雑誌 112(12) 2206-2212 2023 年 12 月
- 鋪野 紀好 キーフレーズで読み解く 外来診断学(第 305 回) 慢性的な会陰部痛を主訴に受診した 74 歳女性 日本医事新報 (5197) 1-2 2023 年 12 月
- 鋪野 紀好 精神疾患と間違えやすい器質疾患-ピットフォール回避のための診断戦略 日本内科学会雑誌 112(12) 2206-2212 2023 年 12 月
- 鋪野 紀好 エキスパートが教える問診の勘どころ 対話から拾い上げるコモンディジーズ 第 8 回 「1 年前から脈が速いんです」 Medical Practice 41(2) 320-323 2024 年 1 月
- 鋪野 紀好 え、ウソ! 実は〇〇だった!?“コモンディジーズ”の診断ピットフォール 〈9〉「頸椎症」かと思ったら...!? 総合診療 34(3) 2024 年 3 月
- 田村 弘樹, 久富 隆之介, 塚本 知子, 上原 孝紀, 生坂 政臣 キーフレーズで読み解く 外来診断学(第 295 回) 発作的な視覚異常を主訴に受診した 55 歳男性 日本医事新報 (5175) 1-2 2023 年 7 月
- 森下 裕咲子, 小山 博史, 臼井 いづみ, 野村 行弘, 中口 俊哉 看護シミュレーショ

ン教育における生体計測を用いたフィードバック方法の初期検討 第22回日本VR医学会抄録集, O1-4, p.38 2023年8月26日

その他

- 酒井 郁子 会長講演 老年看護の Journey—Presidential Address : Journey of Gerontological Nursing—特集 日本老年看護学会第28回学術集会 老年看護学 = Journal of Japan Academy of Gerontological Nursing : 日本老年看護学会誌 / 日本老年看護学会学会誌編集委員会 編 28(2) 5-8 2024年1月

著書

- 酒井 郁子, 井出 成美, 朝比奈 真由美 これからの IPE (専門職連携教育) ガイドブック 南江堂 2023年6月 (ISBN: 9784524234677)
- 矢吹拓(編集), 清水郁夫(担当:分担執筆, 範囲:栄養素欠乏 x 疾患領域 血液疾患) 症例から学ぶ栄養素欠乏 南山堂 2023年11月 (ISBN: 9784525239411)
- 牧石 徹也, 栗山 明, 鋪野 紀好 医師の燃え尽き症候群 : パーンアウト 金芳堂 2023年4月 (ISBN: 9784765319553)
- 西崎 祐史, 鋪野 紀好 外来で武器になる総合診療のエビデンスをぎゅうっとまとめました : 127 のクリニカルクエスチョンで知識の整理とアップデート : 薬の特徴・フォローのコツもまとめて理解 メジカルビュー社 2023年4月 (ISBN: 9784758322362)
- 多胡 雅毅, 鋪野 紀好, 志水 太郎, 佐々木陽典, 和足 孝之, 高橋 宏瑞 (担当:編者(編著者)) 症例検討から学ぶ診断推論戦略 日経 BP, 日経 BP マーケティング(発売) 2023年4月 (ISBN: 9784296202003)
- 西崎 祐史, 鋪野 紀好 (担当:編者(編著者)) 総合診療のエビデンスをぎゅうっとまとめました : 外来で武器になる メジカルビュー社 2023年4月 (ISBN: 9784758322362)

教材開発

- 渡邊朋 DVD 監修「終わりのない生命の物語 3」第5巻 10年後の逡巡 丸善出版 2023

11. IR データ

※見出しのみ掲載（各種報告書／集計結果は内部資料として保管）

卒前教育 IR データ

- 卒業時調査
- メンター制度にかかるデータ（メンタープロフィール、メンタリング終了後アンケート）
- wbt 成績・共用試験成績
- 学生による授業評価アンケート
- 医行為実施状況調査
- 臨床実習患者認知度アンケート調査

卒後教育 IR データ

- 卒後臨床研修に関するアンケート調査（研修医採用予定者ガイダンス時）
- 卒後臨床研修に関するアンケート調査（研修修了時）
- 地域医療研修に関するアンケート
- 研修医面談レポート

その他

- 千葉大学医学部附属病院研修医選抜試験アンケート調査

12. 資料（規程等）

千葉大学医学部医学教育研究室規程

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000670.htm>

（平成 17 年 12 月 12 日制定）

（一部抜粋）

（設置）

第 1 条 千葉大学医学部（以下「医学部」という。）に、医学教育研究室を置く。

（目的）

第 2 条 医学教育研究室は、医学部における学生の入学から卒業までの一貫した教育、卒業後研修及び生涯医学教育等（以下「一貫教育等」という。）を支援・実施することを目的とする。

（業務）

第 3 条 医学教育研究室は、一貫教育等を支援・実施するため、次に掲げる業務を行う。

- 一 入学試験、カリキュラムの企画・実施に関すること。
- 二 進級判定、卒業認定等の実施・管理に関すること。
- 三 医学教育に関する調査・研究及び教育プログラムの開発に関すること。
- 四 教員を対象とした教育貢献の評価法の実施及び評価に関すること。
- 五 FD（ファカルティ・ディベロップメント）の企画・実施等に関すること。
- 六 生涯医学教育の企画・実施等に関すること。
- 七 その他一貫教育等の支援・実施に関すること。

（組織）

第 4 条 医学教育研究室に、次の職員を置く。

- 一 室長
- 二 副室長
- 三 その他医学部長が必要と認めた者

（室長・副室長）

第 5 条 室長及び副室長は、医学部長が指名する者をもって充てる。

- 2 室長は、医学教育研究室の業務を総括する。
- 3 副室長は、室長の職務を補佐する。

（部門）

第 6 条 医学教育研究室に、次の部門を置く。

- 一 教育評価部門
- 二 FD（ファカルティ・ディベロップメント）実施部門
- 三 情報管理部門
- 四 国際交流部門

千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター規程

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000913.htm>

(平成 16 年 4 月 1 日制定)

(一部抜粋)

(趣旨)

第 1 条 この規程は、千葉大学医学部附属病院規程第 30 条の規定に基づき、千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 センターは、医学部附属病院長の管理の下に、医学部附属病院において教育研修を実施するとともに、病院における各種教育研修への支援及び助言をすることを目的として、次の各号の業務を行う。

- 一 医師等の臨床研修に関すること。
- 二 医師等の専門研修に関すること。
- 三 看護師特定行為研修に関すること。
- 四 医療系学生の教育研修に関すること。
- 五 研修登録医、病院研修生、受託実習生、臨床研修見学生の教育研修に関すること。
- 六 教育研修に関するデータの集積及び分析に関すること。
- 七 各種教育研修を統括すること。
- 八 その他教育研修に関すること。

(部門)

第 3 条 センターに、次の部門を置く。

- 一 教育研修管理部門
- 二 教育研修実践部門
- 三 調査・分析部門

(職員及び職務)

第 4 条 センターに、センター長を置く。

2 前項に規定する者のほか、次の職員を置くことができる。

- 一 副センター長
- 二 教授、准教授、講師及び助教
- 三 その他の職員

3 前項各号に掲げる職員は、センター長の命を受け、担当の業務を処理する。

(教育研修管理チーム)

第 5 条 センターに、院内の研修計画の立案及び管理等を行うため、教育研修管理チームを設置する。

(雑則)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、別に定める。

千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター教育研修管理チーム内規

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110001573.htm>

(令和3年7月1日制定)

(趣旨)

第1条 この内規は、千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター規程(以下「センター規程」という。)第6条の規定に基づき、センター規程第5条に規定する千葉大学医学部附属病院総合医療教育センター教育研修管理チーム(以下「教育研修管理チーム」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(活動内容)

第2条 教育研修管理チームは、総合医療教育研修センター長の管理の下、次に掲げる活動を行う。

- 一 教育・研修に関する計画の立案及び管理等
- 二 教育・研修の質の向上に資する活動

(組織)

第3条 教育研修管理チームは、次に掲げる職員をもって構成する。

- 一 総合医療教育研修センターの教職員 若干名
 - 二 クリニカル・スキルズ・センターの教職員 若干名
 - 三 卒後臨床研修カリキュラム専門委員会の医師及び歯科医師 若干名
 - 四 検査部の臨床検査技師 若干名
 - 五 放射線部の臨床放射線技師 若干名
 - 六 輸血・細胞療法部の臨床検査技師 若干名
 - 七 病理部の臨床検査技師 若干名
 - 八 リハビリテーション部の療法士 若干名
 - 九 臨床工学センターの臨床工学技士 若干名
 - 一〇 企画情報部の教職員 若干名
 - 一一 医療安全管理部の医師、看護師又は薬剤師 若干名
 - 一二 患者支援部の医療社会福祉士 若干名
 - 一三 臨床栄養部の管理栄養士 若干名
 - 一四 薬剤部の薬剤師 若干名
 - 一五 看護部の看護師 若干名
 - 一六 事務部総務課の事務職員 若干名
 - 一七 事務部医事課の事務職員 若干名
 - 一八 その他総合医療教育研修センター長が必要と認めた者 若干名
- 2 前項に定める構成員は、各部署からの推薦を受けて総合医療教育研修センター長が指名する。

(チーム長及び副チーム長)

第4条 教育研修管理チームにチーム長及び副チーム長を置く。

2 チーム長は総合医療教育研修センター長が兼務し、副チーム長はチーム長が指名する。

3 チーム長は教育研修管理チーム会議(以下「会議」という)を招集し、その議長となる。

4 チーム長に事故あるときは、副チーム長がその職務を行う。

(会議)

第5条 教育研修管理チームは、第2条に掲げる活動を行うため、年に2回を定例として会議を開催する。ただし、チーム長が必要と認めたときは、臨時に開催することができる。

2 会議は、構成員の過半数の出席がなければ開催することができない。

3 チーム長が必要と認めたときは、構成員以外の者を会議に出席させることができる。

4 会議の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときはチーム長の決するところによる。

(コア会議)

第6条 チーム長は、第2条に掲げる活動を支援するため、教育研修管理チームのもとに、チーム長、副チーム長その他チーム長が必要とする者からなるコア会議を開催することができる。

(事務)

第7条 教育研修管理チームの事務は、総合医療教育研修センター及び総務課において処理する。

(雑則)

第8条 この内規に定めるもののほか、教育研修管理チームに関し必要な事項は、別に定める。